

令和 2 年度

予算の概要

厚 木 市

目 次

令和2年度予算について	2
-------------	---

令和2年度予算の概要	3
------------	---

一般会計

令和2年度一般会計予算	7
-------------	---

一般会計予算歳入、歳出（目的別、性質別）の概要	18
-------------------------	----

歳出のあらまし	30
---------	----

特別会計

令和2年度特別会計予算	75
-------------	----

公共用地取得事業特別会計予算	76
----------------	----

後期高齢者医療事業特別会計予算	78
-----------------	----

国民健康保険事業特別会計予算	79
----------------	----

介護保険事業特別会計予算	80
--------------	----

病院事業会計予算	81
----------	----

公共下水道事業会計予算	82
-------------	----

資料編

当初予算額の推移（全会計、一般会計、歳入、歳出）	85
--------------------------	----

令和2年度予算について

令和2年度は、第9次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」がいよいよ最終年度を迎えることから、将来都市像「元気あふれる創造性豊かな協働・交流都市 あつぎ」を実現するため、第4期実施計画「総仕上げ実行プラン」に位置付けた事業を積極的かつ着実に推進してまいります。

令和2年度当初予算については、将来を見据えた長期的な視点の下、「人口の将来展望を実現する地方創生の推進」、「誰もがいきいきと生活できる地域包括ケア社会の実現」、「将来にわたって活力あるまちであり続けるための都市基盤整備の推進」、「防災・減災対策の強化による安心・安全の推進」、「2020年オリンピック・パラリンピックを契機としたレガシーの創出」、「中心市街地の魅力や利便性の向上」の六つの重点プロジェクトを力強く押し進めてまいります。特に、次世代を担う子どもたちを始め、市民の皆様の大切な命と暮らしを守り抜く「安心・安全」につながる取組を積極的に推進し、これまで育ててきたまちづくりの種が「あつぎ元気プラン」の集大成として大きく花開くよう、市民の輪をもって笑顔が咲き誇るまちを築く『あつぎの元気大輪予算』として編成しました。

予算の規模については、一般会計と特別会計（公営企業会計を含む。）を合わせた予算総額が1,496億486万7千円となり、前年度との比較では、30億2,118万3千円、2.1%の増となります。

一般会計については、国の補正予算等により、一部の事業を前倒したことなどから過去3番目の859億円となり、前年度との比較では、4億円、0.5%の減となります。

これらの財源については、市の基幹収入である市税のうち、固定資産税や都市計画税の増収が見込まれるほか、特定財源の更なる確保に努めるとともに、事業の「選択と集中」により、限りある財源を効果的に活用するなど、健全財政の堅持に最大限配慮し、徹底した行財政改革を推進してまいります。

また、特別会計については、公営企業会計を含む六つの予算総額は637億486万7千円となります。令和2年度から公共下水道事業が企業会計へ移行することなどもあり、前年度との比較では、34億2,118万3千円、5.7%の増となっています。

令和2年度予算の概要

予算の総額

(単位：千円・%)

会計区分	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度増減比	構成比		
					2年度	元年度	
一般会計	85,900,000	86,300,000	▲ 400,000	▲ 0.5	57.4	58.9	
特別会計	公共用地取得事業	1,623,162	1,419,002	204,160	14.4	1.1	1.0
	本来分	132,912	178,752	▲ 45,840	▲ 25.6	0.1	0.1
	用地国債分	1,490,250	1,240,250	250,000	20.2	1.0	0.9
	後期高齢者医療事業	3,209,000	2,816,000	393,000	14.0	2.1	1.9
	国民健康保険事業	21,777,000	22,655,000	▲ 878,000	▲ 3.9	14.6	15.4
	介護保険事業	14,398,000	14,598,000	▲ 200,000	▲ 1.4	9.6	10.0
	公共下水道事業	0	5,988,000	▲ 5,988,000	皆減	—	4.1
	計	41,007,162	47,476,002	▲ 6,468,840	▲ 13.6	27.4	32.4
	公営企業会計						
	病院事業	12,953,455	12,807,682	145,773	1.1	8.7	8.7
公共下水道事業	9,744,250	0	9,744,250	皆増	6.5	—	
計	22,697,705	12,807,682	9,890,023	77.2	15.2	8.7	
合計(A)	149,604,867	146,583,684	3,021,183	2.1	100.0	100.0	
純計(B)	142,412,517	138,394,622	4,017,895	2.9			
差額(A) - (B)	7,192,350	8,189,062	▲ 996,712	▲ 12.2			

※ 病院事業会計及び公共下水道事業会計（令和2年度から公営企業会計に移行）は、支出予定額です。

※ 用地国債分は、国に代わって、あらかじめ厚木秦野道路(国道246号バイパス)の事業用地の取得を行い、国がその用地を後年度に再取得するものです。

一般会計予算の年度別比較

(単位：千円・%)

年度	予算額	対前年度増減比	歳入		歳出		
			自主財源	依存財源	義務的経費	投資的経費	その他
27	77,780,000	3.0	66.1	33.9	49.8	9.8	40.4
			51,376,919	26,403,081	38,727,492	7,607,765	31,444,743
28	80,580,000	3.6	64.0	36.0	49.4	11.5	39.1
			51,545,604	29,034,396	39,880,570	9,253,363	31,446,067
29	80,800,000	0.3	65.9	34.1	50.3	9.6	40.1
			53,313,791	27,486,209	40,676,048	7,721,946	32,402,006
30	86,200,000	6.7	61.3	38.7	47.8	14.9	37.3
			52,943,259	33,256,741	41,199,214	12,818,091	32,182,695
元	86,300,000	0.1	61.6	38.4	49.1	11.3	39.6
			53,220,325	33,079,675	42,385,697	9,802,149	34,112,154
2	85,900,000	▲ 0.5	61.9	38.1	49.6	10.5	39.9
			53,132,848	32,767,152	42,588,817	9,065,768	34,245,415

※ 表上段は、歳入歳出とも構成比を示す。

※ 義務的経費とは、人件費、扶助費及び公債費をいう。

一般会計

令和2年度一般会計予算

1 歳入

(1) 款別内訳

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構成比	
					2年度	元年度
5市 税	43,273,529	43,253,558	19,971	0.0	50.4	50.1
10地方譲与税	522,000	502,000	20,000	4.0	0.6	0.6
15利子割交付金	41,000	43,000	▲ 2,000	▲ 4.7	0.1	0.1
18配当割交付金	179,000	194,000	▲ 15,000	▲ 7.7	0.2	0.2
21株式等譲渡 所得割交付金	143,000	143,000	0	0.0	0.2	0.2
23法人事業 交付税金	292,319	0	292,319	皆増	0.3	—
24地方消費 交付税金	5,240,000	4,597,000	643,000	14.0	6.1	5.3
27ゴルフ場 交付税金	139,000	140,000	▲ 1,000	▲ 0.7	0.2	0.2
30自動車 取得税金	0	130,000	▲ 130,000	皆減	—	0.2
31環境性能 交付金	153,495	88,000	65,495	74.4	0.2	0.1
33地方特例 交付金	209,000	1,105,744	▲ 896,744	▲ 81.1	0.2	1.3
35地方 交付税	30,000	30,000	0	0.0	0.0	0.0
40交通安全 対策交付金	38,000	39,000	▲ 1,000	▲ 2.6	0.0	0.0
45分担金 担及び金	382,296	601,349	▲ 219,053	▲ 36.4	0.4	0.7
50使用料 及び料	1,448,293	1,421,875	26,418	1.9	1.7	1.6
55国庫 支出金	13,241,090	12,999,177	241,913	1.9	15.4	15.1
60県 支出金	5,800,948	5,539,754	261,194	4.7	6.8	6.4
65財 産収入	199,326	188,426	10,900	5.8	0.2	0.2
70寄 附金	1,000,000	450,000	550,000	122.2	1.2	0.5
75繰 入金	1,975,389	1,808,126	167,263	9.3	2.3	2.1
80繰 越金	1,000,000	1,600,000	▲ 600,000	▲ 37.5	1.2	1.9
85諸 収入	3,854,015	3,896,991	▲ 42,976	▲ 1.1	4.5	4.5
90市 債	6,738,300	7,529,000	▲ 790,700	▲ 10.5	7.8	8.7
合 計	85,900,000	86,300,000	▲ 400,000	▲ 0.5	100.0	100.0

(2) 財源構造分析

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構成比	
					2年度	元年度
自主財源	53,132,848	53,220,325	▲ 87,477	▲ 0.2	61.9	61.6
市 税	43,273,529	43,253,558	19,971	0.0	50.4	50.1
分担金及び 基金	382,296	601,349	▲ 219,053	▲ 36.4	0.4	0.7
使用料及び 手数料	1,448,293	1,421,875	26,418	1.9	1.7	1.6
財産収入	199,326	188,426	10,900	5.8	0.2	0.2
寄附金	1,000,000	450,000	550,000	122.2	1.2	0.5
繰入金	1,975,389	1,808,126	167,263	9.3	2.3	2.1
繰越金	1,000,000	1,600,000	▲ 600,000	▲ 37.5	1.2	1.9
諸収入	3,854,015	3,896,991	▲ 42,976	▲ 1.1	4.5	4.5
依存財源	32,767,152	33,079,675	▲ 312,523	▲ 0.9	38.1	38.4
地方譲与税	522,000	502,000	20,000	4.0	0.6	0.6
利子割交付金	41,000	43,000	▲ 2,000	▲ 4.7	0.1	0.1
配当割交付金	179,000	194,000	▲ 15,000	▲ 7.7	0.2	0.2
株式等譲渡 所得割交付金	143,000	143,000	0	0.0	0.2	0.2
法人事業税 交付金	292,319	0	292,319	皆増	0.3	—
地方消費税 交付金	5,240,000	4,597,000	643,000	14.0	6.1	5.3
ゴルフ場利用 税交付金	139,000	140,000	▲ 1,000	▲ 0.7	0.2	0.2
自動車取得 税交付金	0	130,000	▲ 130,000	皆減	—	0.2
環境性能割 交付金	153,495	88,000	65,495	74.4	0.2	0.1
地方特例交付金	209,000	1,105,744	▲ 896,744	▲ 81.1	0.2	1.3
地方交付税	30,000	30,000	0	0.0	0.0	0.0
交通安全対策 特別交付金	38,000	39,000	▲ 1,000	▲ 2.6	0.0	0.0
国庫支出金	13,241,090	12,999,177	241,913	1.9	15.4	15.1
県支出金	5,800,948	5,539,754	261,194	4.7	6.8	6.4
市 債	6,738,300	7,529,000	▲ 790,700	▲ 10.5	7.8	8.7
合 計	85,900,000	86,300,000	▲ 400,000	▲ 0.5	100.0	100.0

(3) 市税内訳

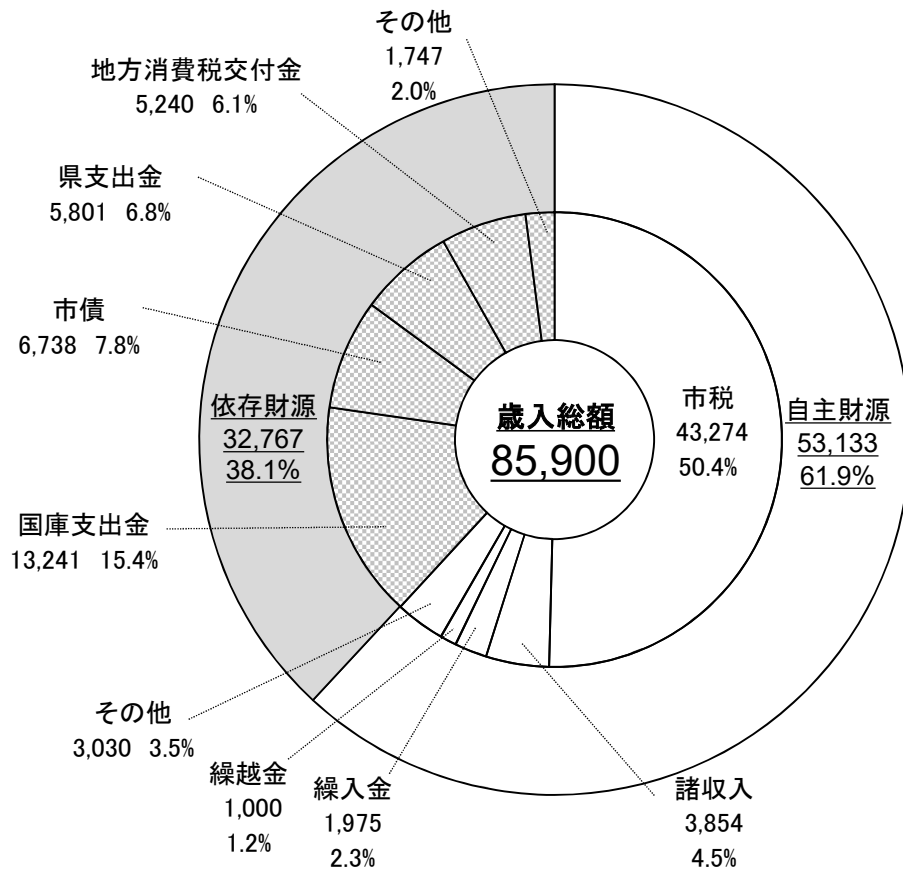
(単位：千円・%)

税 目	令和2年度	令和元年度	比 較 増 減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
普 通 税	40,829,224	40,813,862	15,362	0.0	94.4	94.4
市 民 税	18,231,358	18,444,500	▲ 213,142	▲ 1.2	42.2	42.7
個 人	14,468,619	14,248,457	220,162	1.5	33.5	33.0
現年度分	14,360,000	14,150,000	210,000	1.5	33.2	32.7
滞納繰越分	108,619	98,457	10,162	10.3	0.3	0.3
法 人	3,762,739	4,196,043	▲ 433,304	▲ 10.3	8.7	9.7
現年度分	3,758,000	4,186,000	▲ 428,000	▲ 10.2	8.7	9.7
滞納繰越分	4,739	10,043	▲ 5,304	▲ 52.8	0.0	0.0
固定資産税	20,216,804	19,957,812	258,992	1.3	46.7	46.1
現年度分	20,146,000	19,847,000	299,000	1.5	46.5	45.9
土 地	7,904,000	7,950,000	▲ 46,000	▲ 0.6	18.2	18.4
家 屋	8,727,000	8,517,000	210,000	2.5	20.2	19.7
償却資産	3,422,000	3,296,000	126,000	3.8	7.9	7.6
交 付 金	93,000	84,000	9,000	10.7	0.2	0.2
滞納繰越分	70,804	110,812	▲ 40,008	▲ 36.1	0.2	0.2
軽自動車税	478,676	437,417	41,259	9.4	1.1	1.0
現年度分	474,784	432,377	42,407	9.8	1.1	1.0
軽自動車税	0	418,453	▲ 418,453	皆減	0.0	1.0
環境性能割	40,479	13,924	26,555	190.7	0.1	0.0
種 別 割	434,305	0	434,305	皆増	1.0	0.0
滞納繰越分	3,892	5,040	▲ 1,148	▲ 22.8	0.0	0.0
市たばこ税	1,902,386	1,974,132	▲ 71,746	▲ 3.6	4.4	4.6
特別土地保有税	0	1	▲ 1	皆減	—	0.0
目 的 税	2,444,305	2,439,696	4,609	0.2	5.6	5.6
入 湯 税	5,551	5,206	345	6.6	0.0	0.0
都市計画税	2,438,754	2,434,490	4,264	0.2	5.6	5.6
現年度分	2,429,000	2,419,000	10,000	0.4	5.6	5.6
滞納繰越分	9,754	15,490	▲ 5,736	▲ 37.0	0.0	0.0
合 計	43,273,529	43,253,558	19,971	0.0	100.0	100.0
現年度分	43,075,719	43,013,713	62,006	0.1	99.5	99.4
滞納繰越分※	197,810	239,845	▲ 42,035	▲ 17.5	0.5	0.6

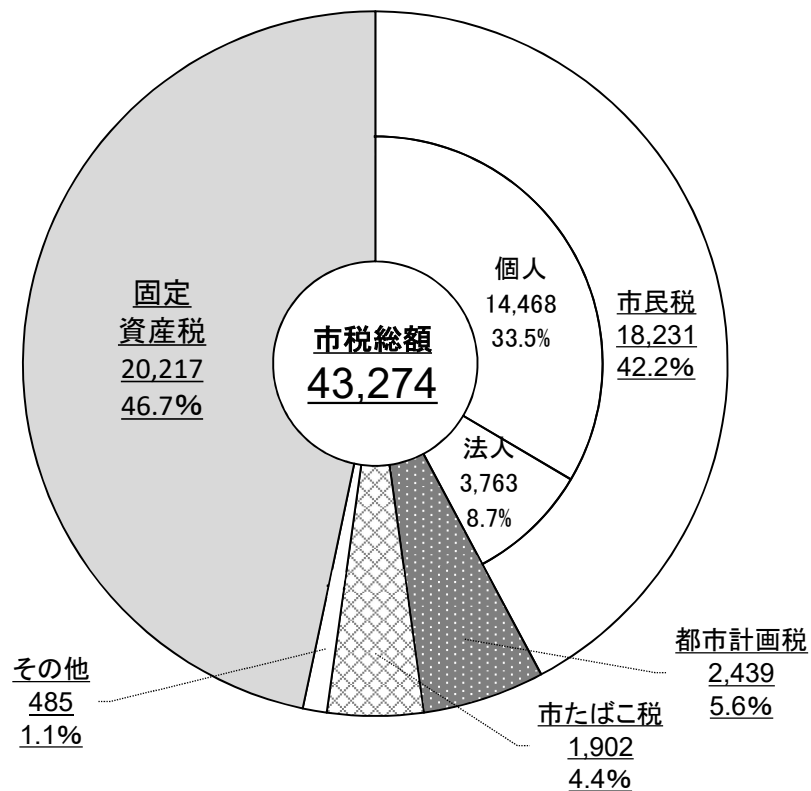
※市たばこ税、特別土地保有税、入湯税の滞納繰越分を含みます。

(歳入総額)

(単位:百万円)



(市税内訳)



2 歳 出

(1) 目的別

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構成比	
					2年度	元年度
5 議会費	461,354	462,720	▲ 1,366	▲ 0.3	0.5	0.5
10 総務費	9,649,097	9,374,991	274,106	2.9	11.2	10.9
15 民生費	35,098,319	34,642,721	455,598	1.3	40.9	40.2
20 衛生費	8,507,892	8,175,457	332,435	4.1	9.9	9.5
25 労働費	265,228	272,770	▲ 7,542	▲ 2.8	0.3	0.3
30 農林水産業費	753,965	886,627	▲ 132,662	▲ 15.0	0.9	1.0
35 商工費	2,975,295	3,059,425	▲ 84,130	▲ 2.7	3.5	3.6
40 土木費	11,667,514	12,370,288	▲ 702,774	▲ 5.7	13.6	14.3
45 消防費	3,389,273	3,214,780	174,493	5.4	3.9	3.7
50 教育費	7,715,472	8,015,676	▲ 300,204	▲ 3.7	9.0	9.3
60 公債費	5,316,591	5,724,545	▲ 407,954	▲ 7.1	6.2	6.6
70 予備費	100,000	100,000	0	0.0	0.1	0.1
合 計	85,900,000	86,300,000	▲ 400,000	▲ 0.5	100.0	100.0

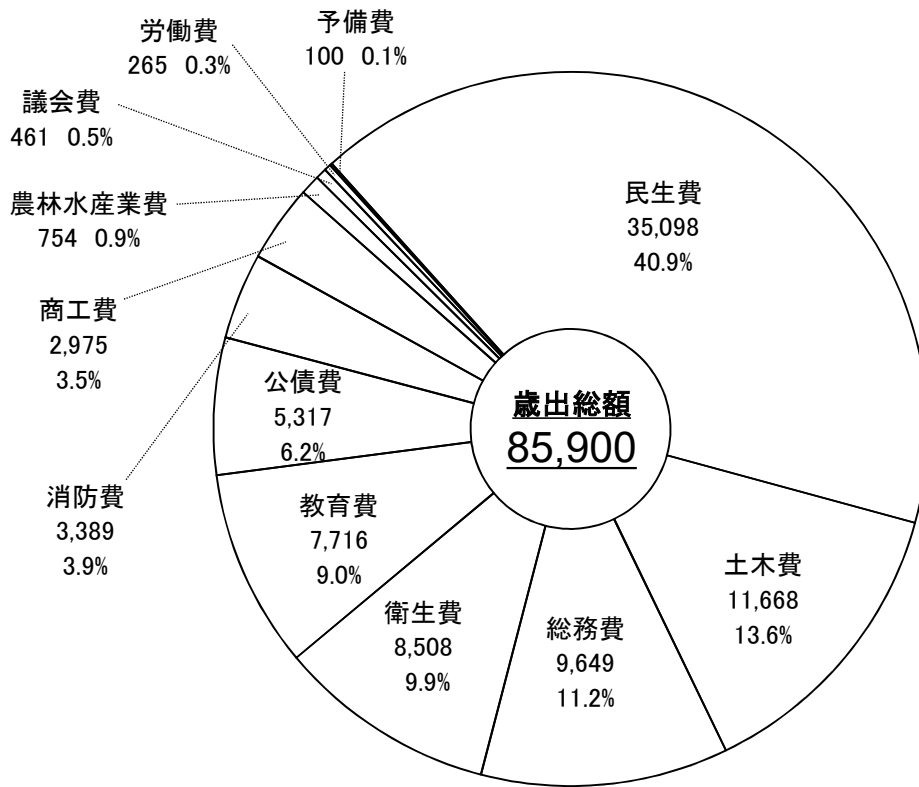
(2) 性質別

(単位：千円・%)

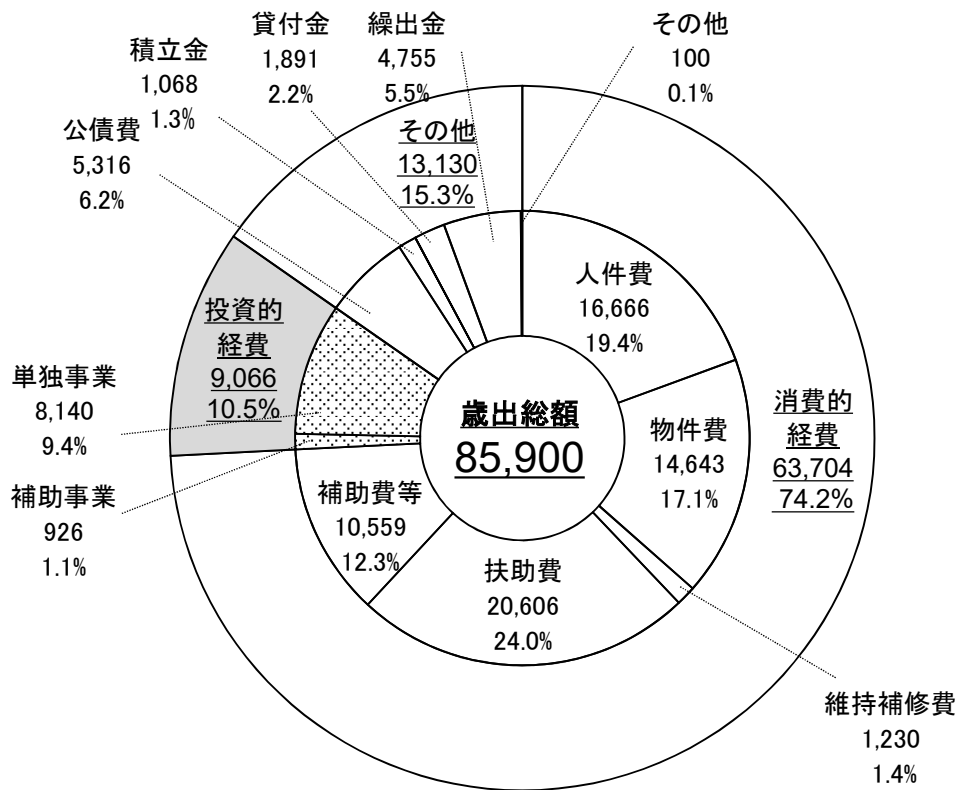
区 分	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構成比		
					2年度	元年度	
消費的経費	63,704,133	61,898,405	1,805,728	2.9	74.2	71.8	
人件費	16,666,059	16,283,853	382,206	2.3	19.4	18.9	
物件費	14,642,507	14,832,777	▲ 190,270	▲ 1.3	17.1	17.2	
維持補修費	1,230,098	1,012,450	217,648	21.5	1.4	1.2	
扶助費	20,606,167	20,377,299	228,868	1.1	24.0	23.6	
補助費等	10,559,302	9,392,026	1,167,276	12.4	12.3	10.9	
投資的経費	9,065,768	9,802,149	▲ 736,381	▲ 7.5	10.5	11.3	
普通建設事業費	補助事業	925,975	1,920,916	▲ 994,941	▲ 51.8	1.1	2.2
	単独事業	8,139,793	7,881,233	258,560	3.3	9.4	9.1
その他の	13,130,099	14,599,446	▲ 1,469,347	▲ 10.1	15.3	16.9	
公債費	5,316,591	5,724,545	▲ 407,954	▲ 7.1	6.2	6.6	
積立金	1,067,807	494,007	573,800	116.2	1.3	0.6	
投資及び出資金	0	0	0	0.0	—	—	
貸付金	1,891,000	1,911,000	▲ 20,000	▲ 1.0	2.2	2.2	
繰出金	4,754,701	6,369,894	▲ 1,615,193	▲ 25.4	5.5	7.4	
その他	100,000	100,000	0	0.0	0.1	0.1	
合計	85,900,000	86,300,000	▲ 400,000	▲ 0.5	100.0	100.0	

(目的別歳出)

(単位:百万円)



(性質別歳出)



3 目的税等の充当状況

(1) 都市計画税充当状況

(単位：千円)

都市計画税 歳入予算額	充当状況			
	区 分	事 業 名	事業費	都市計画税 充当額
2,438,754	街路事業	街路整備事業	2,149,200	19,600
		街路用地取得事業	398,798	4,396
	区画整理事業	森の里東土地区画整理推進事業	46,100	7,700
		酒井土地区画整理推進事業	633,300	32,300
	再開発事業	本厚木駅南口地区市街地再開発事業	522,735	5,235
	市債償還	一般会計	1,520,295	1,520,295
		公共下水道事業会計	2,199,236	706,567
	[繰越明許] 街路用地取得事業、森の里東土地区画整理推進事業、 本厚木駅南口地区市街地再開発事業		391,438	142,661
合 計		7,861,102	2,438,754	

(2) 入湯税充当状況

(単位：千円)

入湯税 歳入予算額	充当状況			
	区 分	事 業 名	事業費	入湯税 充当額
5,551	環境衛生施設の整備			
	鉱泉源の保護管理施設			
	消防施設の整備	消防車両整備事業	80,623	2,928
	観光施設の整備			
	観光振興	広報事業	1,540	105
		観光宣伝事業	4,276	292
		観光案内事業	5,924	404
		観光事務経費	319	13
観光協会補助金		26,500	1,809	
合 計		119,182	5,551	

(3) 引上げ分の地方消費税交付金が充てられる社会保障施策に要する経費

(単位：千円)

地方消費税 交付金 歳入予算額 (引上げ分)	充当状況			
	区 分	事 業 名	事業費	地方消費税 交付金充当額
2,286,000	社会福祉	障害者福祉事業	5,736,435	272,461
		高齢者福祉事業	466,830	61,401
		児童福祉事業	13,008,943	587,322
		母子福祉事業	1,393,895	144,552
		生活保護事業	5,574,193	174,283
	社会保険	国民健康保険事業	1,785,946	148,191
		介護保険事業	2,279,921	311,944
		年金事業	17,462	
		後期高齢者医療事業	2,099,989	245,283
	保健衛生	医療施策事業	727,016	90,136
		予防対策事業	568,978	50,193
		健康増進事業	9,457	1,324
		病院事業	1,411,972	198,910
		合 計	35,081,037	2,286,000

(4) 森林環境譲与税充当状況

(単位：千円)

森林環境 譲与税 歳入予算額	充当状況			
	区 分	事 業 名	事業費	森林環境譲与 税充当額
23,000	間伐や人材育成・担 い手の確保、木材利 用の促進や普及啓発 等の森林整備及びそ の促進に関する費用	元気な森づくり事業補助金	14,900	500
		森林環境整備促進事業	8,000	8,000
		林道維持管理事業	19,315	14,500
		合 計	42,215	23,000

4 市民一人当たりの収入

歳入予算額を市民1人あたりに換算した場合は、次のような内訳になります。

382,567 円

(単位:円)

●市民税や固定資産税など（市税）	192,724
●国からの交付金や補助金など （国庫支出金、地方譲与税、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、地方交付税）	62,530
●県からの交付金や補助金など （県支出金、地方消費税交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、 ゴルフ場利用税交付金、配当割交付金、利子割交付金、株式譲渡所得税割交付金）	53,393
●借入金（市債）	30,010
●基金の取り崩し（繰入金）	8,798
●その他	35,112

●市債の状況

令和2年度末現在高見込額 57,795,832千円
一人当たり 257,401円

●財政調整基金の状況

令和2年度末現在高見込額 13,078,998千円
一人当たり 58,249円

令和2年1月1日現在人口 224,536人
（平成27年国勢調査確定数基準）

5 市民一人あたりに使うお金

歳出予算額を市民1人あたりに換算した使いみち（目的別）は、次のような内訳になります。

382,567 円

(単位:円)

●福祉充実のために（民生費）	156,315
●道路、公園、河川整備のために（土木費）	51,963
●住民登録、庁舎の維持管理、統計調査のために（総務費）	42,973
●保健衛生、ごみ収集、し尿処理のために（衛生費）	37,891
●学校教育、生涯学習施設の整備、文化財保護のために（教育費）	34,362
●借入金返済のために（公債費）	23,678
●火災・災害から守るために（消防費）	15,095
●商工業や観光の振興のために（商工費）	13,251
●農業・林業の振興のために（農林水産業費）	3,358
●議会運営のために（議会費）	2,055
●勤労者対策のために（労働費）	1,181
●その他	445

令和2年1月1日現在人口

224,536人

(平成27年国勢調査確定数基準)

一般会計予算歳入の概要

(単位:千円)

1 市税

予算額は、対前年度比 0.05% (19,971千円) 増で、43,273,529千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
軽自動車税種別割	438,197	+ 438,197	皆増
固定資産税	20,123,804	+ 249,992	
個人市民税	14,468,619	+ 220,162	
軽自動車税環境性能割	40,479	+ 26,555	

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)	
法人市民税	3,762,739	▲ 433,304	
軽自動車税	0	▲ 423,493	皆減
市たばこ税	1,902,386	▲ 71,746	

2 地方譲与税

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況及び森林環境譲与税の収入見込額を考慮して、対前年度比 4.0% (20,000千円) 増で、522,000千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
森林環境譲与税	23,000	+ 13,000	

3 利子割交付金

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況等を考慮して、対前年度比 ▲4.7% (▲2,000千円) で、41,000千円を計上しています。

4 配当割交付金

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況等を考慮して、対前年度比 ▲7.7% (▲15,000千円) で、179,000千円を計上しています。

5 株式等譲渡所得割交付金

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況等を考慮して、前年度と同額の143,000千円を計上しています。

6 法人事業税交付金

予算額は、税制改正により導入される令和2年度からの新たな収入見込額を考慮して、292,319千円を計上しています。

7 地方消費税交付金

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況、令和元年10月からの消費税率引き上げ等を考慮して、対前年度比 14.0% (643,000千円) 増で、5,240,000千円を計上しています。

(単位:千円)

8 ゴルフ場利用税交付金

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況等を考慮して、対前年度比 ▲0.7% (▲1,000千円) で、139,000千円を計上しています。

9 環境性能割交付金

予算額は、平成30年度の自動車取得税交付金決算額、令和元年度の収入状況等を考慮して、対前年度比 74.4% (65,495千円) 増で、153,495千円を計上しています。

10 地方特例交付金

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況、令和元年度限りで創設された子ども・子育て支援臨時交付金の減額等を考慮して、対前年度比 ▲81.1% (▲896,744千円) で、209,000千円を計上しています。

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)
子ども・子育て支援臨時交付金	0	▲ 955,744 皆減

11 地方交付税

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況等を考慮して、前年度と同額の30,000千円を計上しています。

12 交通安全対策特別交付金

予算額は、平成30年度の決算額、令和元年度の収入状況等を考慮して、対前年度比 ▲2.6% (▲1,000千円) で、38,000千円を計上しています。

13 分担金及び負担金

予算額は、令和元年10月からの幼児教育無償化による影響等を考慮して、対前年度比 ▲36.4% (▲219,053千円) で、382,296千円を計上しています。

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)
民間保育所保育料	364,296	▲ 218,053

14 使用料及び手数料

予算額は、対前年度比 1.9% (26,418千円) 増で、1,448,293千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)
自転車等駐車場使用料	172,950	+ 38,760
放課後児童クラブ育成料	65,332	+ 11,686
市営住宅使用料	160,230	+ 5,135
斎場使用料	67,370	+ 5,023
屋外広告物手数料	8,550	+ 3,450

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)
公立保育所保育料	46,185	▲ 30,460
廃棄物処理手数料	543,283	▲ 3,847
諸証明手数料	14,327	▲ 2,535

(単位:千円)

15 国庫支出金

予算額は、対前年度比 1.9% (241,913千円) 増で、13,241,090千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
子どものための教育・保育給付交付金	2,732,617	+ 438,438	
子育てのための施設等利用給付交付金	227,399	+ 227,399	皆増
生活保護費負担金	4,098,205	+ 142,222	
障害者自立支援給付費負担金	1,573,229	+ 105,530	
障害児入所給付費等負担金	402,314	+ 73,295	
低所得者介護保険料軽減負担金	83,350	+ 37,188	
保育対策総合支援事業費補助金	46,589	+ 17,682	
障害者医療費負担金	132,786	+ 17,583	

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)	
幼稚園就園奨励費補助金	0	▲ 157,918	皆減
小学校整備事業費交付金	0	▲ 100,587	皆減
社会資本整備総合交付金 (道路事業)	300,552	▲ 98,310	
参議院議員通常選挙費委託金	0	▲ 83,461	皆減
児童扶養手当負担金	278,102	▲ 71,848	
保育所等整備交付金	0	▲ 65,268	皆減
児童手当負担金	2,360,980	▲ 63,504	
社会資本整備総合交付金 (市街地再開発事業)	0	▲ 59,300	皆減
社会資本整備総合交付金 (地域住宅計画事業)	31,596	▲ 42,987	
中学校整備事業費交付金	0	▲ 37,438	皆減

16 県支出金

予算額は、対前年度比 4.7% (261,194千円) 増で、5,800,948千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
子どものための教育・保育給付費県費負担金	1,231,207	+ 162,760	
子育てのための施設等利用給付交付金	113,699	+ 113,699	皆増
基幹統計調査費委託金	108,262	+ 94,134	
障害者自立支援給付費等負担金	852,871	+ 61,669	
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	286,227	+ 41,898	
障害児施設給付費等負担金	201,157	+ 36,648	
低所得者介護保険料軽減負担金	41,675	+ 18,594	

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)	
地域密着型サービス等整備補助金	0	▲ 129,606	皆減
幼稚園就園奨励費県費補助金 (無償化対応分)	0	▲ 61,217	皆減
県議会議員・県知事選挙費委託金	0	▲ 53,411	皆減

(単位:千円)

地域密着型サービス等開設準備経費補助金 7,551 ▲ 30,049

17 財産収入

予算額は、対前年度比 5.8% (10,900千円) 増で、199,326千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
情報プラザ建物貸付収入	7,694	+ 7,694	皆増
建物貸付収入	23,629	+ 3,937	

18 寄附金

予算額は、対前年度比 122.2% (550,000千円) 増で、1,000,000千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
ふるさと納税寄附金	1,000,000	+ 550,000	

19 繰入金

予算額は、対前年度比 9.3% (167,263千円) 増で、1,975,389千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
財政調整基金繰入金 (ふるさと納税等分)	1,255,309	+ 849,468	

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)	
財政調整基金繰入金	500,000	▲ 350,000	
公共下水道事業特別会計繰入金	0	▲ 300,000	皆減
みどりの基金繰入金	52,014	▲ 38,140	

20 繰越金

予算額は、対前年度比 ▲37.5% (▲600,000千円) で、1,000,000千円を計上しています。

21 諸収入

予算額は、対前年度比 ▲1.1% (▲42,976千円) で、3,854,015千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
猿ヶ島汚泥貯留地上部利用施設関連維持管理事業費負担金	21,090	+ 21,090	皆増
三田小学校体育館等移転補償費	89,069	+ 20,719	
後期高齢者健康診査事業補助金	114,303	+ 16,669	

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)	
学校給食費	695,954	▲ 37,053	
市税延滞金	60,000	▲ 30,000	
消防団員退職報償金受入金	2,566	▲ 20,285	

(単位:千円)

防火水槽移設補償費	0	▲	16,787	皆減
-----------	---	---	--------	----

22 市債

予算額は、対前年度比 ▲10.5% (▲790,700千円) で、6,738,300千円を計上しています。

○主な増額歳入	(予算額)	(対前年度)	
酒井土地区画整理推進事業債	608,200	+ 580,000	
自転車駐車場整備事業債	255,000	+ 255,000	皆増
消防施設整備事業債	347,600	+ 213,400	

○主な減額歳入	(予算額)	(対前年度)	
小学校整備事業債	0	▲ 424,300	皆減
道路新設改良事業債	4,080,400	▲ 244,200	
公園整備事業債	114,800	▲ 208,200	
中学校給食施設整備事業債	0	▲ 200,500	皆減
(仮称) 旭町2丁目自転車等駐車場整備事業債	0	▲ 200,300	皆減
調整債	0	▲ 200,000	皆減
森の里東土地区画整理推進事業債	207,000	▲ 190,500	
土地改良事業債	72,900	▲ 95,500	
中町第2-2地区周辺整備事業債	0	▲ 89,200	皆減

一般会計予算歳出（目的別）の概要

（単位：千円）

1 議会費

予算額は、対前年度比 ▲0.3%（▲1,366千円）で、461,354千円となっています。

○主な増額事業	（予算額）	（対前年度）
タブレット端末運用事務費	3,907	+ 247

○主な減額事業	（予算額）	（対前年度）
議会事務経費	27,258	▲ 2,269

2 総務費

予算額は、対前年度比 2.9%（274,106千円）増で、9,649,097千円となっています。

○主な増額事業	（予算額）	（対前年度）	
財政調整基金積立金（ふるさと納税等分）	1,000,000	+ 550,000	
ふるさと納税推進事業費	495,703	+ 275,695	
（仮称）本厚木駅南口自転車駐車場整備事業費	272,000	+ 272,000	皆増
委託統計調査費	108,262	+ 94,134	
庁舎維持管理事業費	499,578	+ 48,994	
ホームページリニューアル事業費	48,250	+ 48,250	皆増
文化会館リニューアル事業費	43,103	+ 43,103	皆増

○主な減額事業	（予算額）	（対前年度）	
職員給与費	4,079,695	▲ 615,576	
（仮称）旭町2丁目自転車等駐車場整備事業費（継続費）	0	▲ 213,687	皆減
市議会議員選挙執行費	0	▲ 98,758	皆減
参議院議員通常選挙執行費	0	▲ 83,611	皆減
県議会議員・県知事選挙執行費	0	▲ 53,411	皆減

3 民生費

予算額は、対前年度比 1.3%（455,598千円）増で、35,098,319千円となっています。

○主な増額事業	（予算額）	（対前年度）	
障害者日中活動支援事業費	2,681,614	+ 236,855	
子ども・子育て支援新制度給付金	1,559,671	+ 218,421	
生活保護費支給事業費	5,510,000	+ 200,000	
障害者居宅生活支援事業費	870,176	+ 101,504	
介護老人保健施設建設事業補助金	100,000	+ 100,000	皆増
介護保険事業特別会計繰出金	2,279,921	+ 91,267	

(単位:千円)

放課後児童クラブ運営事業費	432,456	+ 86,669
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	589,672	+ 78,305
旧郷土資料館解体事業費(継続費)	93,257	+ 71,921
定率市町村負担金	1,510,317	+ 57,620
民間保育所運営費補助金	620,751	+ 51,315
障害者自立支援医療給付事業費	249,666	+ 35,166

○主な減額事業	(予算額)	(対前年度)	
国民健康保険事業特別会計繰出金	1,785,946	▲ 307,352	
児童扶養手当給付事業費	834,307	▲ 215,545	
地域密着型サービス等整備補助金	0	▲ 129,606	皆減
民間保育所建設事業費補助金	0	▲ 97,901	皆減
児童手当支給経費	3,411,820	▲ 94,160	

4 衛生費

予算額は、対前年度比 4.1% (332,435千円) 増で、8,507,892千円となっています。

○主な増額事業	(予算額)	(対前年度)	
ごみ減量化・資源化推進事業費	1,105,031	+ 128,060	
厚木愛甲環境施設組合負担金	187,698	+ 87,958	
ごみ収集管理事業費	245,903	+ 70,828	
定期予防接種事業費	536,763	+ 68,405	
斎場施設整備事業費	72,505	+ 60,542	
資源化センター維持管理事業費	154,511	+ 13,975	
がん検診事業費	496,472	+ 13,474	
一般廃棄物処理基本計画等策定事業費	13,000	+ 13,000	皆増
事業系ごみ対策事業費	15,316	+ 8,387	
斎場維持補修事業費	55,444	+ 7,443	

○主な減額事業	(予算額)	(対前年度)	
病院事業会計負担金(資本的収支)	374,947	▲ 114,429	
ふれあいプラザ再整備事業費	14,763	▲ 19,121	
ふれあいプラザ維持補修事業費	300	▲ 9,400	
クールチョイス推進事業費	0	▲ 9,000	皆減

5 労働費

予算額は、対前年度比 ▲2.8% (▲7,542千円) で、265,228千円となっています。

○主な増額事業	(予算額)	(対前年度)	
高齢者継続雇用奨励補助金	9,854	+ 9,854	皆増

(単位:千円)

○主な減額事業	(予算額)	(対前年度)
勤労者総合資金預託金	70,000	▲ 10,000
勤労者生活資金預託金	100,000	▲ 10,000

6 農林水産業費

予算額は、対前年度比 ▲15.0% (▲132,662千円) で、753,965千円となっています。

○主な増額事業	(予算額)	(対前年度)
地域水源林整備事業費	43,398	+ 11,398
小沢地区農業水利施設予防保全事業負担金	28,800	+ 9,800
元気な森づくり事業費補助金	14,900	+ 7,700
林道維持管理事業費	19,315	+ 6,989

○主な減額事業	(予算額)	(対前年度)
農業水利施設改修事業費	94,573	▲ 88,670
農道整備事業費	22,000	▲ 28,700
県営かんがい排水事業(相模川右岸幹線改修工事)負担金	4,484	▲ 11,176
農とみどりの整備事業費	24,886	▲ 7,957

7 商工費

予算額は、対前年度比 ▲2.7% (▲84,130千円) で、2,975,295千円となっています。

○主な増額事業	(予算額)	(対前年度)
企業立地元気アップサポート事業奨励金	171,225	+ 38,767
アミューあつぎ維持管理事業費	329,153	+ 29,151
産業マスタープラン策定事業費	9,000	+ 9,000

皆増

○主な減額事業	(予算額)	(対前年度)
アミューあつぎ改修事業費(中長期保全)	57,485	▲ 90,475
※令和元年度は「アミューあつぎ改修事業費(長寿命化)」として計上		
アミューあつぎ運営事業費	27,930	▲ 48,813
観光施設改修事業費(長寿命化)	0	▲ 13,270
観光協会補助金	27,500	▲ 9,000

皆減

8 土木費

予算額は、対前年度比 ▲5.7% (▲702,774千円) で、11,667,514千円となっています。

○主な増額事業	(予算額)	(対前年度)
厚木環状3号線(第2工区)街路整備事業費(継続費)	1,615,000	+ 845,000
公共下水道事業会計負担金(収益的収支)	683,131	+ 683,131
酒井土地区画整理事業補助金	633,000	+ 593,000

皆増

(単位:千円)

公共下水道事業会計負担金（資本的収支）	295,256	+ 295,256	皆増
道路維持補修事業費	767,579	+ 163,772	
道路整備用地取得事業費	536,875	+ 160,396	
街路用地取得事業費	413,543	+ 135,393	
厚木環状3号線街路整備事業費	281,000	+ 135,000	
歩行環境施設維持管理事業費	95,322	+ 90,322	

○主な減額事業

	(予算額)	(対前年度)	
公共下水道事業会計繰出金	0	▲ 1,434,573	皆減
スマートインターチェンジ整備事業費	0	▲ 869,136	皆減
スマートインターアクセス道路改修事業費	0	▲ 305,100	皆減
厚木環状3号線（第1工区）街路整備事業費（継続費）	100,000	▲ 271,096	
公園緑地整備事業費	84,045	▲ 266,000	
森の里東土地地区画整理推進事業費	48,300	▲ 194,241	
中町第2-2地区周辺整備事業費	70,095	▲ 128,365	
本厚木駅南口地区市街地再開発事業補助金	0	▲ 118,600	皆減
市営住宅周辺整備事業費	0	▲ 99,000	皆減
本厚木下津古久線街路整備事業費	112,200	▲ 96,500	

9 消防費

予算額は、対前年度比 5.4%（174,493千円）増で、3,389,273千円となっています。

○主な増額事業

	(予算額)	(対前年度)	
相川分署新築事業費（継続費）	133,976	+ 112,315	
南毛利分署新築事業費（継続費）	104,121	+ 104,121	皆増
消防庁舎改修事業費（長寿命化）	88,572	+ 47,994	
被災者支援システム整備事業費	23,269	+ 23,269	皆増
電気自動車電力供給システム整備事業費	16,100	+ 16,100	皆増
オールハザードマップ等作成事業費	15,500	+ 15,500	皆増
防災備蓄品整備事業費	21,932	+ 10,604	
相川分署新築事業費	10,000	+ 10,000	皆増

○主な減額事業

	(予算額)	(対前年度)	
南毛利分署新築事業費	0	▲ 49,863	皆減
指定避難所等機能整備事業費	0	▲ 30,000	皆減
指定避難所等安全対策事業費	0	▲ 30,000	皆減
消防団運営事業費	49,506	▲ 22,485	
防火水槽設置費	20,745	▲ 10,345	
地区別防災マップ作成事業費	6,279	▲ 9,729	
災害時医療対策事業費	0	▲ 9,522	皆減

(単位:千円)

10 教育費

予算額は、対前年度比 ▲3.7% (▲300,204千円) で、7,715,472千円となっています。

○主な増額事業	(予算額)	(対前年度)	
体育施設改修事業費 (長寿命化)	150,183	+ 150,183	皆増
三田小学校再整備事業費	141,863	+ 126,863	
公民館改修事業費 (長寿命化)	73,029	+ 73,029	皆増
中学校校庭整備事業費	50,252	+ 42,442	
中央図書館運営事業費	153,634	+ 34,346	
厚木北公民館整備事業費	35,946	+ 32,455	
飯山グラウンド整備事業費	28,930	+ 28,930	皆増

○主な減額事業	(予算額)	(対前年度)	
小学校校舎・体育館改修事業費 (長寿命化)	101,423	▲ 260,312	
中学校給食施設整備事業費	12,080	▲ 207,299	
三田小学校グラウンド整備事業費 (継続費)	0	▲ 191,168	皆減
中学校校舎・体育館改修事業費 (長寿命化)	57,181	▲ 102,725	

11 公債費

予算額は、対前年度比 ▲7.1% (▲407,954千円) で、5,316,591千円となっています。

○主な減額事業	(予算額)	(対前年度)	
市債元金償還金	4,900,162	▲ 407,085	
市債利子	414,429	▲ 869	

12 予備費

予算額は、前年度と同じ100,000千円となっています。

一般会計予算歳出（性質別）の概要

1 人件費

人件費 16,666,059千円については、職員給与費（退職手当、共済費等）等の減のほか、会計年度任用職員制度への移行による報酬等の増により、対前年度比 2.3%（382,206千円）増となっています。

2 物件費

物件費 14,642,507千円については、会計年度任用職員制度への移行による賃金の減、福祉総合情報システム整備事業費等の減により、対前年度比 ▲1.3%（▲190,270千円）となっています。

3 維持補修費

維持補修費 1,230,098千円については、歩行環境施設維持管理事業費、運動公園維持補修事業費等の増により、対前年度比 21.5%（217,648千円）増となっています。

4 扶助費

扶助費 20,606,167千円については、障害者日中活動支援事業費、生活保護費支給事業費、障害者居宅生活支援事業費等の増により、対前年度比 1.1%（228,868千円）増となっています。

5 補助費等

補助費等 10,559,302千円については、公共下水道事業会計負担金、子ども・子育て支援新制度給付金、民間保育所運営費補助金、子ども・子育て支援制度地域型保育給付費等の増により、対前年度比 12.4%（1,167,276千円）増となっています。

6 普通建設事業費

普通建設事業費 9,065,768千円については、厚木環状3号線（第2工区）街路整備事業費（継続費）、酒井土地区画整理事業補助金、（仮称）本厚木駅南口自転車駐車場整備事業費等の増のほか、スマートインターチェンジ整備事業費、スマートインターアクセス道路改修事業費、公園緑地整備事業費、小学校校舎・体育館改修事業費（長寿命化）等の減により、対前年度比 ▲7.5%（▲736,381千円）となっています。

7 公債費

公債費 5,316,591千円については、市債元金償還金及び市債利子の減により、対前年度比 ▲7.1%（▲407,954千円）となっています。

8 積立金

積立金 1,067,807千円については、財政調整基金積立金（ふるさと納税等分）等の増により、対前年度比 116.2%（573,800千円）増となっています。

9 貸付金

貸付金 1,891,000千円については、勤労者生活資金預託金等の減により、対前年度比 ▲1.0% (▲20,000千円) となっています。

10 繰出金

繰出金 4,754,701千円については、公共下水道事業特別会計繰出金、国民健康保険事業特別会計繰出金等の減により、対前年度比 ▲25.4% (▲1,615,193千円) となっています。

歳出のあらまし

I 安心政策

～支え合い、安心していきいきと暮らせるまちづくり～

(新)・・・新規事業 (拡)・・・拡充事業 (単位:千円)

事業名		事業内容	事業費	課等名
1	交通安全指導事業費	交通安全確保のために交通安全指導員による立哨指導等の交通安全指導活動を実施し、交通事故防止に努めます。また、交通安全指導員協議会へ啓発看板等交通安全施設の点検を委託します。	11,658	交通安全課
2	「市内交通死亡事故」ゼロ対策事業費	交通事故は交差点で多く発生していることから、交通安全対策の一環として、注意喚起看板等の設置を行うことで「交通死亡事故」ゼロを目指します。	1,100	交通安全課
3	放置自転車対策事業費	放置自転車の指導啓発・整理業務、移動保管料の徴収及び移動作業業務を実施し、放置自転車ゼロを目指すとともに、良好な生活環境の保持に努めます。	20,019	交通安全課
4	(新) (仮称) 本厚木駅南口自転車駐車場整備事業費	駅及び駅周辺施設利用者のなお一層の利便性の向上と放置自転車の防止を図るため、本厚木駅南口再開発ビルに新たに市営自転車駐車場を整備します。	272,000	交通安全課
5	自転車ヘルメット購入助成事業費	自転車乗車中の頭部を保護し、転倒時における怪我の軽減とヘルメットの着用の普及及び交通安全意識の高揚を目的に、市内在住の6歳以下の幼児、小学生、中学生、高校生及び65歳以上の高齢者を対象にヘルメット購入費の一部を助成します。 [対象] 市内在住の6歳以下の幼児、小学生、中学生、高校生及び65歳以上の高齢者 [助成額] 1,000円(年1人1個)	1,688	交通安全課
6	幼児2人同乗用自転車購入助成事業費	幼児2人同乗用自転車の普及と自転車利用者の安全、また経済的負担の軽減を図ることを目的に、一定の要件を満たす方に購入費の一部を助成します。 [対象] 市内在住の6歳未満の幼児を2人以上養育している保護者 [助成額] 購入価格の1/2(上限16,000円)	480	交通安全課
7	スケアード・ストレイト推進事業費	自転車利用者の交通ルール遵守と交通マナー向上により一層取り組むため、中学生を対象に教育効果の高いスケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。	1,320	交通安全課
8	男女共同参画推進事業費	誰もがお互いを尊重し、いきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現に向けた更なる意識の高揚を図るため、「第3次厚木市男女共同参画計画」に基づく施策を着実に推進します。	1,156	市民協働推進課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
9	(拡) 地域づくり推進 事業補助金	<p>15地区の特性をいかし、活力ある地域づくりを目指すため、地域づくり推進委員会が行うふるさとづくりや安心安全、ごみ減量化・資源化を支援します。また、自治基本条例に規定する地区市民自治推進組織の活動を支援します。</p> <p>市民自治推進組織 [現在]厚木南、依知北、依知南、睦合南、睦合西、荻野、南毛利南、玉川、森の里、相川 [新規]厚木北、緑ヶ丘</p>	17,101	市民協働推進課
10	地域集会施設建設費等補助金	<p>自治会活動の拠点である地域集会施設の建設等に係る費用を一部補助することにより、地域コミュニティ活動の充実を図ります。</p> <p>[対象] 自治会 [補助区分] 新築、建物購入、増改築、修繕、借地、借家、用地購入、耐震改修 [補助率] 新築は補助対象経費の70%以内。その他、補助区分ごとに設定 [上限額] 新築は15,000千円。その他、補助区分ごとに設定</p>	41,568	市民協働推進課
11	多文化共生交流事業費	<p>外国籍市民を支援するため、日本語教室や通訳ボランティアを設置するなど、外国籍市民が安心して生活できる地域社会の実現を図るとともに、インターナショナルティーサロンを開催し、外国籍市民と市民との交流を図ります。</p>	1,582	市民協働推進課
12	海外友好都市受入派遣事業費	<p>友好都市締結15周年を迎えた軍浦市を始め、海外友好都市であるニューブリテン市や揚州市との各分野での交流を促進するため、訪問団の受入れ及び派遣を行います。</p>	9,000	企画政策課
13	防犯啓発事業費	<p>犯罪が発生しやすい場所等に防犯啓発看板の設置を行うとともに、防犯キャンペーン等において、防犯啓発物品を配布します。また、振り込め詐欺等の広報啓発活動の充実を図ります。</p>	1,191	セーフコミュニティ くらし安全課
14	地域青パト推進事業補助金	<p>地域の防犯活動のため、地域住民が個人又は団体の車を青色回転灯搭載車として、防犯活動に供している団体に補助金を交付し、地域の自主防犯活動の強化を図るとともに、犯罪の発生しにくい環境づくりを推進します。</p>	2,100	セーフコミュニティ くらし安全課
15	見守りシステム維持管理事業費	<p>犯罪抑止への効果が期待できる見守りシステム（防犯カメラ）を維持管理することで、中心市街地を往来する市民の皆様等を見守り、誰もが安心して楽しむことができる繁華街を推進します。また、児童・生徒の通学路を見守ることで、安心して安全に暮らせる地域社会を推進します。</p> <p>[見守りシステム] 市街地65台、地域3台 [見守りシステム（通学路）] 13中学校区、23小学校区</p>	5,183	セーフコミュニティ くらし安全課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
16		防犯カメラ設置費補助金 自治会等の民間団体が防犯カメラを設置する場合に費用の一部を補助します。補助に当たっては、県、市の協調補助となります。 [設置期間] 平成28年度～令和2年度 [対象者] 自治会又は地域住民等で組織された防犯団体 [補助額] 設置費の9割又は防犯カメラの台数に270,000円を乗じたいずれか低い額	1,620	セーフコミュニティ くらし安全課
17		本厚木駅周辺環境浄化対策事業費 「あつぎセーフティーステーション番屋」の運営を行い、客引き行為等指導員による駐留やパトロールを実施するとともに、客引き行為等の防止に対する市民の皆様や事業者の意識を高めます。 また、自治会や商店街、警察等との協働による環境浄化パトロール活動を引き続き実施し、本厚木駅周辺における体感治安の向上や犯罪の未然防止を図ります。 [客引き行為等指導員パトロール目標] 291日 1,746時間 [環境浄化パトロール予定] 13回	48,664	セーフコミュニティ くらし安全課
18	(新)	振り込め詐欺等防止装置購入費補助金 振り込め詐欺の件数は、年々増加していることから、振り込め詐欺、悪徳セールス、架空請求、アポイント電話等の被害から、市民の財産を守るため、録音機能付き電話機又は後付けの装置を購入された市民の方に購入費の一部を補助します。 [補助金額] 1台当たりの購入費に2/3を乗じた額又は6,000円のいずれか低い額	2,400	セーフコミュニティ くらし安全課
19		セーフコミュニティ推進事業費 セーフコミュニティの考え方や手法を用い、市民の皆様、各種団体、関係機関、行政などが協働して、事故やけがの予防政策に取り組み、安心・安全で健康に暮らせるまちを目指します。また、3回目のセーフコミュニティ認証に向けて準備を進めます。	15,565	セーフコミュニティ くらし安全課
20		地域セーフコミュニティ活動推進事業費 地域の安心安全に関する課題抽出や対策の検討を行うワークショップ等に対する支援を行い、セーフコミュニティ活動の推進を図ります。	298	セーフコミュニティ くらし安全課
21		地区地域福祉推進委員会交付金 地域包括ケア社会の実現に向けて、「見守り、見守られ、支え合う地域づくり」を推進するため、各地区地域福祉推進委員会に交付金を交付します。	23,100	福祉総務課
22		自立相談支援事業費 生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について相談に応じ、必要な情報提供や助言を行うとともに、さまざまな支援を行います。	17,668	福祉総務課
23		住居確保給付金支給事業費 離職等により経済的に困窮し、住宅を喪失された方又は恐れのある方のうち、就労能力及び就労意欲がある方に対し、自立の促進を図るため、家賃相当額を支給します。	2,271	福祉総務課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
24	就労準備支援事業費	就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に対して、一般就労に向けた準備として、基礎能力を身に付けるための支援を、計画的かつ一貫して行います。	5,750	福祉総務課
25	学習支援事業費	貧困の連鎖を防止するため、生活保護利用世帯を含む生活困窮者世帯の子どもに対して、学習支援を行うとともに、体験活動を通じた居場所づくりを行います。	5,214	福祉総務課
26	生活援護事業費	生活保護制度の適応とならない、居住地のない方の救急医療に係る医療費を支払うことにより、その方の自立を支援します。	258	福祉総務課
27	(拡) 高齢者の尊厳保持支援事業費	関係各機関の連携により、虐待を防止するため、早期発見、早期対応、予防活動に役立てるとともに、ネットワークを通じて広く啓発を行います。また、成年後見の申立てをすることが困難な場合、老人福祉法の規定に基づき市長が申立を行います。厚木市権利擁護支援センターにおける市民後見人の養成や成年後見制度及び虐待防止の啓発活動の充実を図ります。	13,087	介護福祉課
28	介護老人保健施設建設事業補助金	厚木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、施設整備を行います。介護老人保健施設の整備費の一部補助を行い、経営基盤の支援を行います。	100,000	介護福祉課
29	ひとり暮らし高齢者等支援事業費	ひとり暮らし高齢者等の安心して自立した在宅生活を支えるため、緊急通報システム事業や救急医療情報セット配布事業を行います。	2,291	介護福祉課
30	家族等支援事業費	介護者の負担軽減を図るためのサービス等を提供します。 [位置情報携帯端末機器の貸与] 認知症高齢者等の現在位置を早期に把握し、安全を確保するとともに介護者の負担軽減を図ります。 [認知症高齢者等見守りステッカー配布] 対象者が行方不明になった場合に早期発見につながるようステッカーを配布します。 [慰労金] ねたきり老人登録者及び認知症老人登録者の介護者に月額5,000円を年2回に分けて支給します。	19,328	介護福祉課
31	高齢者タクシー助成事業費	バスの利用が困難になると思われる年度内に満85歳以上の方を対象に、タクシー助成券を配布することで外出を支援し、在宅福祉の推進を図ります。	2,353	介護福祉課
32	事業所説明会等実施事業費	市内介護サービス事業所や障害福祉サービス事業所等への就職希望者に対し、事業所説明会を実施し、介護職等の人材確保を推進します。	3,000	介護福祉課
33	介護職員キャリアアップ等支援事業補助金	介護職等の人材確保及び定着を支援するため、市内介護サービス事業所や障害福祉サービス事業所等で働く介護職員等が、キャリアアップを目指し受講した研修費を事業所が負担した場合などに費用の一部を助成します。	9,000	介護福祉課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
34	介護職転入奨励助成金	介護福祉士等の資格保有者等で、市内の地域包括支援センター、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等に就労している又は就職が決定した方が厚木市に転入した場合に、転入奨励助成金を支給し、介護職等の人材確保を推進します。	8,000	介護福祉課
35	介護福祉士等奨学金返済助成金	奨学金を利用して介護福祉士等の資格を取得し、現に奨学金の返済を行っている市民の方で、市内の地域包括支援センター、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等に就労している場合に、奨学金の返済に要した費用の一部を支給し、介護職等の人材確保を推進します。	6,000	介護福祉課
36	介護職復職等奨励助成金	介護福祉士等の資格保有者等で、市内の地域包括支援センター、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等に介護職等として復職等する市民の方に復職等奨励助成金を支給し、介護職等の人材確保を推進します。	8,000	介護福祉課
37	療育相談センター運営事業費	療育相談センター「まめの木」において、18歳未満の発達に心配のある児童の保護者に対して療育相談、就学前までの児童に対して経過観察及び親子サロンを行います。	65,515	福祉総務課
38	地域支援事業費	保育所、幼稚園、療育機関等に対し、児童の対応について助言及び支援を行います。また、保育士、指導員等を対象に研修会・出張講座を実施、市民を対象に、障がい特性の理解促進のための講演会を開催します。	9,241	福祉総務課
39	児童発達支援事業費	児童発達支援センター「ひよこ園」において、3歳以上就学前の障がい児に対し、日常生活における基本的動作の指導を行う児童発達支援、保育所等訪問支援、障害児相談支援を行います。	69,785	福祉総務課
40	障害者相談支援事業費	障がいに係る総合的な相談支援の中核的な役割を担う障がい者基幹相談支援センター及び6か所の障がい者相談支援センターにおいて、相談、助言、必要な情報の提供を行い、障がい者の日常生活及び社会生活における自立した生活を支援し、在宅福祉の向上を図ります。	109,097	障がい福祉課
41	障害者日中一時支援事業費	障がい児者の家族の就労支援と介護している家族が一時的な休息をとることを目的として、障がい児者に障害福祉サービス事業所等において一時的に日中の場を提供する費用を支給します。	69,655	障がい福祉課
42	障害者理解促進事業費	障がい及び障がい者に対する理解促進を図るため、体育大会、精神障がい者との交流事業の開催及び啓発事業を実施します。	1,382	障がい福祉課
43	重度障害児メディカルショートステイ事業費	居宅生活する常時医学的管理が必要な重症心身障がい児に、介護者の緊急時等に医療機関への一時的に預ける費用及び訪問看護の利用延長の費用を支給します。	1,603	障がい福祉課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
44	障害者医療費助成事業費	身体障害者手帳の1級～3級、知能指数が50以下と判定された方及び精神障害者保健福祉手帳1級の方の健康保険適用分の医療費を助成します。	492,757	障がい福祉課
45	障害者福祉手当給付事業費	身体障害者手帳の1級～4級、知能指数が75以下と判定された方及び精神障害者保健福祉手帳1級、2級の方に、心身障害者福祉手当を支給します。	253,464	障がい福祉課
46	軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業費	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児に対し、補聴器の購入費を助成します。	396	障がい福祉課
47	障害福祉サービス開設準備・運営経費補助金	障がい者福祉計画に基づき、本市に必要な障害福祉サービス事業所の整備運営に要する費用に対し、公募により選出した事業者に補助金を交付することによって、福祉サービス提供体制を拡充します。	4,800	障がい福祉課
48	人権啓発推進事業費	一人一人の基本的な人権が尊重され、誰もが安心して快適に生活を送ることができる社会の実現に向けて、更なる人権啓発等を推進するために、昨年度改定した「厚木市人権施策推進指針」の周知に努めます。	1,595	市民協働推進課
49	敬老祝品・祝金等給付事業費	多年にわたり、社会の発展に寄与された高齢者を敬愛し、長寿のお祝いをするため、敬老祝品・祝金を贈呈します。 [敬老祝金] 77歳：3,000円、88歳：5,000円、99歳：10,000円、100歳：30,000円 [敬老祝品] 80歳・90歳	16,510	介護福祉課
50	高齢者バス割引乗車券購入費助成事業費	高齢者の外出機会の拡大による生きがいがづくり、仲間づくり等を推進するほか、公共交通機関の利用促進を図るため、年度内に満70歳以上になる高齢者を対象に、神奈川中央交通(株)が販売する高齢者バス割引乗車券「かなちゃん手形」の購入費用の一部を助成します。	61,778	介護福祉課
51	老人保養施設等利用助成金	高齢者の生きがいがづくりや健康づくりを支援するため、満65歳以上の高齢者に老人保養施設等(指定の施設)の宿泊や入浴等の利用料金、文化会館の自主事業及び共催事業のチケットの購入費用、アミューあつぎ映画の鑑賞費の一部を助成します。 [宿泊施設]1,500円助成(年間3回) [入浴施設]500円助成(年間10回) [日帰りパック]1,000円助成(年間6回) [文化会館自主事業・共催事業]1,000円助成(年間3回) [アミュー映画鑑賞]500円助成(年間1回)	18,121	介護福祉課
52	健康スイミング事業費	日常生活で運動する機会の少ない障がい者、障がい児及び高齢者を対象に健康の維持・増進等を図るため、健康スイミング事業を実施します。	14,563	健康長寿推進課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名	
53		子ども医療費助成事業費	0歳から中学卒業までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成します（所得制限なし）。	850,648	子育て給付課
54		不妊治療費助成事業費	医療保険の対象とならず、高額な医療費を要する特定不妊治療（顕微授精、体外受精）について、治療費に要する費用の一部を助成します。	14,500	子育て給付課
55		子育て支援センター運営事業費	子育てサロンの運営、育児不安等についての相談指導、子育て講座、子育てサークル等の支援など、子育て家庭に対する総合的な支援を行います。	50,231	子育て支援センター
56		ほっとタイムサポーター事業費	産前産後の育児や家事が困難な家庭に、「ほっとタイムサポーター」を派遣し、その費用の一部を助成することにより、当該家庭の子育てに関する負担軽減を図ります。	6,706	子育て支援センター
57		ほっとタイムクーポン券配布事業費	子育て経験のない第1子の子育て世帯に、育児や家事を援助する「ほっとタイムサポーター」を利用できるクーポン券を配布し、初めて子を持つ親が抱えやすい、子育てのストレスや孤独感の解消を図ります。	158	子育て支援センター
58		こんにちは赤ちゃん訪問事業費	生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する不安や悩みの相談、子育てに役立つ情報提供を行うことにより、乳児のいる家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成を推進します。	5,713	子育て支援センター
59		子育て支援託児サービス事業費	アミューあつぎの利用者や市主催事業の参加者等が、子どもを預けることで、自分の時間を大切にしながら安心して活動できるよう、「託児室わたぐも」で一時預かりを行います。	18,299	子育て支援センター
60	(拡)	放課後児童クラブ運営事業費	保護者の就労等により、放課後に帰宅しても適切な保育が受けられない児童を対象に、小学校の一時的余裕教室等を活用し、適切な遊びと生活の場を提供するため、放課後児童クラブを運営します。	432,456	こども育成課
61		地域児童クラブ育成支援事業補助金	保護者の就労等により、放課後に帰宅しても適切な保育が受けられない児童の適切な遊びと生活の場を確保するため、地域児童クラブ（民間が運営する放課後児童クラブ）に補助金を交付し、運営支援を行います。	28,920	こども育成課
62	(新)	待機児童対策放課後児童クラブ施設運営費補助金	保護者の就労等により、放課後に帰宅しても適切な保育が受けられない児童の適切な遊びと生活の場を確保するため、待機児童が発生している清水・妻田小学校周辺エリアに公募により整備を行った民間児童クラブに対し、運営費補助金を交付することで、待機児童の解消を図ります。	16,262	こども育成課
63		放課後子ども教室推進事業費	子どもたちの安心・安全な放課後の居場所づくりを推進するため、小学校の一時的余裕教室等を活用し、様々な体験学習、地域住民との交流等を行う、放課後子ども教室を運営します。	13,295	こども育成課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
64		子ども・子育て支援新制度給付金	1,559,671	こども育成課
65		幼稚園型一時預かり事業補助金	45,920	こども育成課
66		認定こども園一時預かり事業補助金	17,802	こども育成課
67	(拡)	認定こども園新制度補助金	26,636	こども育成課
68	(拡)	就園児実費徴収補助金	13,680	こども育成課
69		幼稚園型認定こども園防犯対策整備事業費補助金	9,750	こども育成課
70	(拡)	子育て日常生活支援事業費	75,448	子育て給付課
71	(新)	幼稚園教諭奨学金返済助成金	2,000	こども育成課
72	(新)	幼稚園教諭転入奨励助成金	400	こども育成課
73	(新)	幼稚園教諭復職等奨励助成金	400	こども育成課
74	(拡)	幼児教育支援事業補助金	62,360	こども育成課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
75	長時間預かり保育支援事業補助金	認定こども園へ移行する意思など一定の要件を満たす幼稚園に対し、保育が必要な園児の長時間預かり保育の年齢及び人数に応じて補助金を交付し、認定こども園への移行促進及び保育所待機児童対策を推進します。	6,420	こども育成課
76	幼稚園送迎ステーション事業費	私立幼稚園の教育時間前後にアミューあつぎで園児を預かり、各幼稚園に送迎します。保育が必要な子どもも幼稚園を利用できる選択肢が広がり、幼稚園の利用促進及び保育所待機児童対策を推進します。	13,329	こども育成課
77	幼稚園等施設等利用給付金	幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園の利用料の補助及び保育の必要性の認定を受けた子どもに対する預かり保育料の補助を行うことで、保護者の経済的負担を軽減するとともに、幼稚園を利用する児童の増加を推進し、保育所の待機児童の解消を図ります。	396,165	こども育成課
78	保育士奨学金返済助成金	厚木市久保子どもの未来応援基金条例に基づき、奨学金を利用して保育士の資格を取得し市内の私立保育施設等に勤務する方に対し、返済金額の一部を助成することにより、経済的支援を図るとともに、保育士の確保、定着及び離職防止を図ります。	5,000	保育課
79	保育士転入奨励助成金	厚木市久保子どもの未来応援基金条例に基づき、市内の私立保育施設等に就職する又は勤務している保育士に対し、市内への転入経費の一部を助成することにより、保育士の定住を促進します。	1,000	保育課
80	保育士復職等奨励助成金	厚木市久保子どもの未来応援基金条例に基づき、保育士有資格者で、現在保育士として働いていない方（潜在保育士）に対し、市内の私立保育施設等に就業するために必要な費用の一部を助成することにより、不足する保育士の確保を促進します。	1,000	保育課
81	子育てリフレッシュ事業費	厚木市久保子どもの未来応援基金条例に基づき、日々の育児で忙しい子育て中の保護者を対象に、一息つける時間や保護者同士が交流できる場を提供し、保護者のリフレッシュを促し、育児ストレスの解消や子育て世帯の孤立感の解消を図ります。	1,000	子育て支援センター
82	私設保育施設入所児助成事業費	私設保育施設に保育を必要とする児童を4か月以上入所させている、市内に居住する保護者の経済的な負担の軽減を図るため、児童一人に対し、年額30,000円を助成します。	4,800	保育課
83	施設等利用給付事業費	幼児教育・保育の無償化に伴い、私設保育施設等を利用する保育を必要とする児童を対象に、利用料を給付し、保護者の負担軽減を図ります。	57,180	保育課
84	民間保育所運営費補助金	民間保育所における保育事業の振興と経営基盤の強化を図るため、事業に要する経費について補助します。	620,751	保育課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
85	地域型保育施設運営費補助金	地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業）における保育事業の振興と経営基盤の強化を図るため、事業に要する経費について、補助します。	78,314	保育課
86	入所児童保育委託費	市内認可民間保育所及び市外認可保育所に対し、保育が必要な児童の保育実施を委託するための経費を支給します。	3,797,130	保育課
87	子ども・子育て支援制度地域型保育給付費	地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業）に保育が必要な児童を受け入れるための経費を支給します。	784,147	保育課
88	保育士応援手当助成金	市内認可保育所等に就労している保育士等に助成金を支給し、処遇改善を図るとともに就労継続を支援します。	33,000	保育課
89	保育士雇用サポート事業補助金	保育の担い手である保育士確保の一環として、認可保育所の運営法人等に対し、保育人材の雇用等に要する経費の一部を補助します。	30,000	保育課
90	コミュニティ保育推進事業補助金	子育てに共通の意識を持ち合わせた保護者が、育児に対する知識や技術を高め合いながら共同保育を実施する自主グループに運営費の一部を補助します。	2,270	保育課
91	母子家庭等家賃助成事業費	ひとり親家庭の生活の安定と向上を図るため、家賃の一部を助成します。	72,000	子育て給付課
92	高等職業訓練促進事業費	ひとり親家庭の親が、資格に関わる養成機関に修業している期間に給付金を支給します。	15,910	子育て給付課
93	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業費	ひとり親家庭の親又は児童が、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指すため、民間事業者が実施する講座を受講した場合、受講に要する費用の一部を支給します。	300	子育て給付課
94	ひとり親家庭等医療費助成事業費	ひとり親家庭等の親・養育者及び児童に対し、健康保険適用医療費の自己負担分を助成します。	166,836	子育て給付課
95	児童虐待対策事業費	虐待を受けている子どもや養育が不適切な家庭に対し、要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関が緊密に連携し、早期の発見・対応に努めるとともに、きめ細かな支援を行います。	31,132	家庭相談課
96	健康あつぎ推進事業費	健康あつぎ推進リーダー等を育成し、地域における市民目線による健康づくり啓発事業を実施します。	1,090	健康づくり課
97	第3次健康食育あつぎプラン策定事業費	「第2次健康食育あつぎプラン」が最終年度を迎えることから、次期計画の策定を図ります。	2,041	健康長寿推進課
98	健康食育あつぎプラン推進事業費	「第2次健康食育あつぎプラン」を効率的に推進するため、厚木市健康食育推進協議会を運営します。	1,020	健康長寿推進課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
99	あゆコロちゃん GENKIポイント事業費	各種健康診査・検診の受診、市等主催の各種事業等への参加、個人目標への取組及び地域に対しポイントを付与し、参加者個人や地域に特典を贈呈する健康インセンティブ事業の実施により、市民の健康意識等の向上を図り「生涯現役健康都市」の実現に寄与します。	3,992	健康長寿推進課
100	(拡) がん検診事業費	がんの予防や早期発見のため、各種がん検診を実施します。拡大事業として、肺がんの施設検診において、胸部エックス線検査に、ハイリスク者へ喀痰（かくだん）細胞診を併用して実施します。	496,472	健康づくり課
101	健康診査事業費	壮年期からの疾病の早期発見、早期治療及び健康保持を推進するため、肝炎ウイルス検診、特定健診、長寿健診における追加項目検査を実施します。また、生活保護利用者等に対する健康診査を実施します。	124,097	健康づくり課
102	成人歯科健康診査事業費	歯周疾患や歯の喪失を予防し、壮年期からの健康を維持するため、歯科健康診査を実施します。	44,361	健康づくり課
103	成人眼科健康診査事業費	緑内障等の眼疾患を早期に発見し、失明等のリスクを減少させるため、眼科健康診査を実施します。	709	健康づくり課
104	骨粗しょう症検診事業費	骨量減少者を早期に発見し、骨粗しょう症の予防や早期治療につなげるため、骨粗しょう症検診を実施します。	2,539	健康づくり課
105	健康増進事務費	健康増進法に基づき、壮年期からの疾病の早期発見、早期治療及び健康維持を図るため、健康教育、健康相談等を実施します。	8,462	健康づくり課
106	自殺予防対策事業費	地域における自殺予防対策を推進するため、当事者やその家族に対する支援、自殺予防に関する普及啓発等を実施するとともに、「厚木市自殺対策計画」に基づき、行政、関係機関及び地域と連携・協働を図りながら、総合的に自殺予防対策を推進します。	7,136	健康づくり課
107	休日・夜間急患診療補助金	休日夜間急患診療所を運営する厚木医師会に対し、運営に必要な経費の一部を補助し、内科・小児科等の初期救急医療を確保します。	73,827	健康長寿推進課
108	病院群輪番制病院補助金	輪番制病院を運営する厚木病院協会に対し、運営に必要な経費の一部を補助し、内科・外科の二次救急医療を確保します。	57,282	健康長寿推進課
109	あつぎ健康相談ダイヤル24事業費	24時間、年中無休で、医療機関情報の提供や医療、健康などに関するフリーダイヤル電話相談を開設し、夜間でも気軽に相談できる環境を整備するとともに、コンビニ受診や緊急性の認められない救急搬送の抑制を推進します。	12,929	健康長寿推進課
110	在宅歯科・口腔ケア推進事業費 交付金	在宅歯科・口腔ケア推進事業を実施し、厚木市民の健康寿命の延伸を図っていく上で重要な、口腔ケアに関する知識等の普及啓発を実施し、口腔ケアとかかりつけ医の必要性について周知を図ります。	2,552	健康長寿推進課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
111	(拡)	看護職・歯科衛生士等奨学金返済助成金	9,000	健康長寿推進課
112	(拡)	看護職・歯科衛生士等転入奨励助成金	16,000	健康長寿推進課
113		看護職・歯科衛生士等復職等奨励助成金	2,000	健康長寿推進課
114		看護職人材確保事業交付金	300	健康長寿推進課
115		障がい者歯科診療運営費補助金	34,752	健康長寿推進課
116		母子保健衛生事業費	187,239	健康づくり課
117		母子支援事業費	18,544	健康づくり課
118		高齢者予防接種事業費	124,992	健康づくり課
119	(拡)	定期予防接種事業費	536,763	健康づくり課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
120		任意予防接種事業費	25,480	健康づくり課
		接種者の負担軽減と感染予防に寄与するため、子どもインフルエンザの予防接種費用を一部助成します。 また、風しんの流行防止と先天性風しん症候群の発生を防ぐため、予防接種費用一部助成を実施します。		
121		未病施策事業費	6,072	健康づくり課
		健康度見える化コーナー（未病センター）において、利用者自身による各種健康機器を使った継続的な健康度チェックをするとともに、専門職による健康に関する相談又は助言を行います。		
122		準用河川安全対策事業費	25,000	河川ふれあい課
		準用河川における治水対策として、維持管理計画の策定に向けた準用河川恩曾川の現況調査を実施するとともに、増水状況を把握できるように、準用河川恩曾川に水位観測施設監視カメラを増設します。 [調査委託] 温水地区ほか 1か所 [設置工事] 飯山地区 1か所		
123		木造住宅耐震改修促進事業費補助金	13,000	建築指導課
		昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅に対し、災害に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断及び耐震改修に係る費用の一部を補助します。 ・耐震診断補助（一般診断） [対象] 市内に木造住宅を所有し、耐震診断を受ける方 [補助額] 耐震診断に要する費用（上限額：75,000円） ・耐震改修補助 [対象] 耐震診断により補強を必要とする木造住宅を所有し、耐震改修工事を実施する方 [補助額] 耐震改修工事及び耐震改修設計・監理に係る費用の各2/3（上限額：耐震改修工事1,000,000円、耐震改修設計・監理150,000円）		
124	(新)	大規模盛土調査事業費	6,000	開発審査課
		大規模地震等における盛土造成地の滑動崩落を防止するため、大規模盛土造成地の変動予測等、第2次スクリーニング計画を作成します。 調査対象箇所 71か所		
125		賃貸住宅保証制度補助金	330	住宅課
		貸主の不安を解消し、高齢者等が住居を借りやすくする環境を整備するため、神奈川県居住支援協議会が提供する神奈川あんしんすまい保証制度「あんすまコンパクト」を利用する単身高齢者に対し初期登録料の助成をします。 [対象者] 65歳以上の単身高齢者 [補助額] 初期登録料11,000円		

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
126		消防資器材整備事業費	13,770	厚木消防署
127		住宅防火対策推進事業費	395	予防課
128		消防救急無線の広域化・共同化事業費	7,867	指令課
129		応急手当普及啓発活動事業費	2,710	救急救命課
130		救急高度化事業費	5,011	救急救命課
131		派遣型救急ワークステーション設置事業費	2,440	救急救命課
132		市民救命サポート隊設置事業費	502	救急救命課
133		自動体外式除細動器（AED）設置事業費	4,412	救急救命課
134		消防団活性化事業費	10,942	消防総務課
135	(新)	消防団救命ボート整備事業費	8,591	警防課
		消防団救命ボート 8艇		

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
136		<p>小型動力ポンプ付積載車整備事業費</p> <p>地域防災力の向上を図るため、消防団が使用する最新型の消防車両を更新整備します。</p> <p>[配備先] 第2分団第5部・第3分団第4部・第4分団第3部・第7分団第8部 [配備車両] 小型動力ポンプ付積載車 長期継続契約 令和3年2月～令和13年1月</p>	15,038	警防課
137		<p>消防ポンプ自動車整備事業費</p> <p>複雑多様化、大規模化する災害に迅速・的確に対応し、消防力の充実・強化を図るため、機能性の優れた消防ポンプ自動車を更新整備します。</p> <p>[配備先] 玉川分署 [配備車両] 消防ポンプ自動車 (CD-I型) 長期継続契約 令和3年2月～令和13年1月</p>	6,058	警防課
138		<p>高規格救急自動車整備事業費</p> <p>増加する救急需要に的確に対応するため、高度な救命処置を行うことができる救急資機材を積載した最新鋭の高規格救急自動車を配備します。</p> <p>[配備先] 南毛利分署 [配備車両] 高規格救急自動車</p>	33,000	警防課
139		<p>防火水槽設置費</p> <p>火災発生時の被害を最小限に抑制し、市民の命と暮らしを守るため、消火活動の水源となる耐震性に優れた40m³の防火水槽を設置します。</p> <p>[設置場所] 関口地内</p>	20,745	警防課
140	(新)	<p>南毛利分署新築事業費 (継続費)</p> <p>消防・防災拠点としての機能強化を図るため、引き続き南毛利分署の移転整備を推進します。</p> <p>(継続費) 令和2年度から令和3年度 総額 577,731千円 鉄筋コンクリート造2階建て 床面積約780m²</p>	104,121	消防総務課
141	(新)	<p>相川分署新築事業費</p> <p>相川分署移転整備後の旧庁舎解体工事に伴う、必要な業務を実施します。</p> <p>[主な事業内容] 相川分署解体設計・家屋調査・アスベスト分析調査</p>	10,000	消防総務課
142	(拡)	<p>相川分署新築事業費 (継続費)</p> <p>消防・防災拠点としての機能強化を図るため、引き続き相川分署の移転整備を推進します。</p> <p>(継続費) 令和元年度から令和3年度 総額 644,504千円 鉄筋コンクリート造2階建て 床面積922m²</p>	133,976	消防総務課

(安心政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
143		自主防災隊育成・強化事業費	6,972	危機管理課
144		避難所運営委員会運営費交付金	2,520	危機管理課
145		避難所運営強化事業費	200	危機管理課
146	(新)	電気自動車電力供給システム整備事業費	16,100	危機管理課
147		地区別防災マップ作成事業費	6,279	危機管理課
148		災害情報収集伝達システム整備事業費	6,453	危機管理課
149		急傾斜地安全対策工事補助金	4,000	危機管理課
150		新型防災ラジオ整備事業費	10,722	危機管理課
151	(新)	被災者支援システム整備事業費	23,269	危機管理課
152	(新)	オールハザードマップ等作成事業費	15,500	危機管理課
153	(新)	国土強靱化地域計画作成事業費	5,687	危機管理課

(安心政策)

II 成長政策

～だれもが夢をはぐくみ、自ら学び共に成長するまちづくり～

(新)・・・新規事業 (拡)・・・拡充事業 (単位:千円)

事業名		事業内容	事業費	課等名
1	(拡)	文化会館リニューアル事業費	43,103	文化生涯学習課
2		市民文化祭開催事業費 [開催時期]10月中旬～11月中旬 [開催場所]文化会館・市民交流プラザほか	2,225	文化生涯学習課
3		あつぎミュージックフェスティバル開催事業補助金 [開催時期]オーディション 8月下旬 コンサート 令和3年1月中旬 [開催場所]オーディション 市民交流プラザ コンサート 文化会館	1,000	文化生涯学習課
4	(新)	文化芸術振興計画策定事業費	2,100	文化生涯学習課
5		輝き厚木塾開設事業費	989	文化生涯学習課
6	(新)	生涯学習推進計画策定事業費	2,100	文化生涯学習課
7		あつぎ協働大学開設事業費	1,180	文化生涯学習課
8		旧郷土資料館解体事業費(継続費) (継続費) 令和元年度～令和2年度 総額 107,323千円	93,257	青少年課
9		青少年指導員活動事業費	4,845	青少年課

(成長政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
10		青少年自然文化体験研修事業費	10,162	青少年課
11		ふれあいプラザ再整備事業費	14,763	環境事業課
12	(新)	アミューあつぎ改修事業費(中長期保全)	57,485	文化生涯学習課
13		コミュニティ・スクール推進事業費	6,167	教育総務課
14	(拡)	スクールアシスタント事業費	7,076	教育総務課
15		第2次教育振興基本計画策定事業費	681	教育総務課
16	(新)	小中学校適正規模等推進事業費	800	教育総務課
17	(新)	小中学校学校施設最適化推進事業費	5,000	教育総務課
18		英語教育推進事業費	46,953	教育指導課

(成長政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
19	特別支援教育推進事業費	<p>特別な支援を必要とする児童・生徒に対する総合的な支援体制を整備するため、市立小・中学校に学校教育指導員を派遣するほか、特別支援教育介助員の配置等を行います。</p> <p>また、特別な支援を必要とする子どもへの適切な就学相談、就学指導を行うため、「厚木市教育支援委員会」を運営し、学校教育において、全ての子どもたちが生き生きと学ぶ環境づくりを推進するとともに、特別支援教育の充実を図ります。</p>	110,640	教育指導課
20	インクルーシブ教育推進事業費	<p>共生社会の実現に向けて、障がいの有る無しに関わらず、全ての子どもができるだけ同じ場で共に学び、共に育つことを目指すインクルーシブ教育を推進するため、推進協力校において支援体制づくりや環境整備等について研究を行います。</p> <p>また、一人一人の可能性を伸ばし自己実現が図れるよう、支援が必要な児童・生徒への一貫した切れ目のない支援体制を確立します。</p>	1,060	教育指導課
21	外国籍児童・生徒等支援事業費	<p>日本語が理解できず学校生活に支障を来す外国籍児童・生徒及び帰国児童・生徒に対し、母語等の話せる日本語指導協力者を派遣するとともに、外国籍児童・生徒が多く在籍する学校で、放課後等を利用し、日本語の習得や学習補助を目的とした補習教室を開設するための支援員を派遣します。</p>	18,425	教育指導課
22	(新) オリンピック・パラリンピック体験支援事業費	<p>オリンピック・パラリンピック大会組織委員会が企画する学校連携チケットを活用し、児童・生徒が観戦できる機会を設け、生涯またとない心に残る感動体験を提供します。</p> <p>また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を通して、スポーツによる心身の調和的な発達、多様性や共生社会の意義を学び、地域・世界へ貢献する人材を育成します。</p>	9,937	教育指導課
23	学力ステップアップ支援員配置事業費	<p>基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を通して学ぶ意欲を育てるとともに、学力の向上を図るため、市立小・中学校にそれぞれ学力ステップアップ支援員を配置します。</p>	81,573	教育指導課
24	小学校「あつぎICT元気塾」実施事業費	<p>放課後の教室等を利用し、市立小学校3年生の児童に国語及び算数等の基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図るため、タブレット型パソコンを活用した個別の学習支援を行う「あつぎICT元気塾」を実施します。</p>	1,936	教育指導課
25	小中一貫教育推進事業費	<p>義務教育9年間を見通した教育課程の編成と指導の工夫改善のため、中学校区での研修を行います。</p> <p>また、児童の中学校に対する不安を和らげるために、教員が市立小・中学校での授業を兼務することを円滑に行うため、中学校に非常勤講師を派遣します。</p>	4,216	教育指導課

(成長政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
26	児童・生徒登下校等安全推進事業費	児童・生徒が安心して登下校できるようにするため、防犯ブザーの配布や学童通学誘導員の配置等を行います。	8,359	学務課
27	学校支援プロジェクト推進事業費	児童・生徒の問題行動に対し、関係機関と連携してプロジェクトチームを組織し、一人一人に適した対応を図るとともに、定期的に学校訪問を行い、必要な情報を収集し、問題行動未然防止の観点から、管理職や担当教員に対し、組織的かつ効果的な児童・生徒指導について助言します。	2,890	教育指導課
28	(新) 学校教育情報化推進計画策定事業費	更なる教育のICT化に向けた環境整備を図るため、新たな学校教育情報化推進実施計画を策定します。	2,860	学校施設課
29	国際セーフスクール推進事業費	国際セーフスクールの考え方や手法を用い、児童・生徒がより安心・安全に過ごせる学校づくりを支援します。 また、妻田小学校の再認証及び睦合東中学校の3回目の認証に向けた取組を支援します。	1,916	教育指導課
30	SEL教育基金事業費	厚木市SEL教育基金条例に基づき、確かな学力を身に付けた心豊かで健康な児童及び生徒を育成するために、厚木こども科学賞、理科・科学教育推進のための事業等を実施します。	1,792	教育指導課
31	久保奨学金基金事業費	市民からの寄附を基に、未来を担う生徒等の夢の実現を応援するため、経済的な理由により修学等が困難な生徒等(市内に居住している中学生、高校等の生徒・学生)を対象とした奨学金事業を実施し、奨学金を給付します。	9,613	教育総務課
32	教育調査研究会運営費	教育の新たな動向や今日的な課題に対応するため、教職員などで構成する研究会をテーマごとに設け、毎月1回部会を開き、課題解決に向けての調査研究や、教材・資料の作成を行います。	358	教育研究所
33	教育資料提供事業費	家庭・学校・地域社会における教育を支援するため、児童・生徒用の教材や研究の成果をまとめた研究紀要等を作成・提供します。また、教職員の実践をまとめた教育実践記録集の発行や、教育に関する資料の収集・提供を行います。	4,489	教育研究所
34	先生のための研修事業費	教職員の指導力向上を支援するため、希望参加型研修として実施する土曜寺子屋講座や夏期寺子屋講座、指定研修、初任者研修、教育研究発表会・教育講演会を開催します。	1,080	教育研究所
35	青少年非行防止活動事業費	青少年の問題行動の未然防止、早期発見・指導を行うため、厚木市青少年相談員や社会教育指導員等が、公園や繁華街等を巡回します。また、「心と街のクリーン作戦」等の啓発活動を実施します。	10,463	青少年教育相談センター

(成長政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
36	青少年教育相談事業費	児童・生徒とその保護者等が抱える課題の改善のため、来所相談を始め、相談員の家庭訪問、学校への派遣・配置等による相談活動を行います。また、複雑・多様化する課題の深刻化を防ぐために、関係機関等と連携し早期改善を目指します。	63,318	青少年教育相談センター
37	登校支援推進事業費	不登校を未然に防ぐため、毎月実施する学校計画訪問を通して状況把握を行い、課題改善に向けて校内の教育相談体制の構築を支援し、学校と連携した様々な対策を実施します。	6,898	青少年教育相談センター
38	適応指導教室運営事業費	不登校児童・生徒が、小集団での学習や体験活動を通して心の安定を図り、学校復帰や社会的自立を目指していけるように、個に応じた支援や学習指導を行います。また、保護者を対象にセミナーを行い、情報交換と保護者同士のネットワークづくりを推進します。	11,174	青少年教育相談センター
39	(新) 小学校特別教室冷暖房設備設置事業費	児童が快適な教育環境の中で安心して安全な学校生活を送ることができるよう、小学校の特別教室への冷暖房設備導入に向けた調査・検討を行います。 [委託]空調設備導入調査・検討業務委託	12,778	学校施設課
40	小学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	児童が快適な教育環境の中で安心して安全に学校生活を送ることができるよう、校舎の改修を行います。 [修繕]トイレ改修2校(戸室小、依知小)	101,423	学校施設課
41	三田小学校再整備事業費	都市計画道路座間荻野線の整備に伴う、三田小学校の施設再配置を計画的に行います。	141,863	学校施設課
42	小学校保護者負担軽減事業費	教材・教具消耗品や実習材料等の購入費の一部を公費で負担することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ります。	26,616	学務課
43	小学校ICT化推進事業費	児童や教員がICTを活用した学習活動を効果的に展開できるよう、支援員の派遣等を行います。	12,388	学校施設課
44	元気アップスクール推進事業交付金	各市立小学校が、子どもたちの「生きる力」を育むことを目的に、地域との絆を大切にした特色ある学校づくりを推進し、各校の重要課題や新たな課題等への対応を図るため、各校からの申請に基づき必要な経費を交付します。	20,196	教育指導課
45	要保護及び準要保護児童就学援助事業費	教育の機会均等を図るため、経済的な理由により就学が困難な児童の保護者に、学用品等の経費の一部を支給します。	66,455	学務課
46	小学校児童支援推進事業費	不登校やいじめ、問題行動などに対して、きめ細かな対応ができるように、小学校に非常勤講師を派遣し、落ち着いた学校生活や学力の向上を図ります。	32,165	教職員課

(成長政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
47	(新)	中学校特別教室 冷暖房設備設置 事業費	生徒が快適な教育環境の中で安心して安全に学校生活を送ることができるよう、中学校の特別教室への冷暖房設備導入に向けた調査・検討を行います。 [委託]空調設備導入調査・検討業務委託	7,222 学校施設課
48		中学校校舎・体育館改修事業費 (長寿命化)	生徒が快適な教育環境の中で安心して安全に学校生活を送ることができるよう、校舎の改修を行います。 [修繕]トイレ改修1校(藤塚中)	57,181 学校施設課
49		中学校校庭整備 事業費	生徒が快適な屋外施設環境で安心して安全に学校生活を送ることができるよう、グラウンドの改修設計等を行います。 [改修設計及び測量委託]1校(藤塚中グラウンド) [修繕]1校(睦合中テニス場)	50,252 学校施設課
50		中学校給食施設 整備事業費	平成28年度に策定した厚木市学校給食施設の整備方針に基づき、第一段階である(仮称)厚木市学校給食センターの整備を行います。	12,080 学校給食課
51		中学校保護者負担軽減事業費	教材・教具消耗品や実習材料等の購入費の一部を公費で負担することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ります。	17,879 学務課
52		中学校ICT化 推進事業費	生徒や教員がICTを活用した学習活動を効果的に展開できるよう、支援員の派遣等を行います。	4,786 学校施設課
53		元気アップスクール推進事業 交付金	各市立中学校が、子どもたちの「生きる力」を育むことを目的に、地域との絆を大切にした特色ある学校づくりを推進し、各校の重要課題や新たな課題等への対応を図るため、各校からの申請に基づき必要な経費を交付します。	12,899 教育指導課
54		要保護及び準要保護生徒就学援助事業費	教育の機会均等を図るため、経済的な理由により就学が困難な生徒の保護者に、学用品等の経費の一部を支給します。	50,251 学務課
55		部活動指導員配置事業費	部活動指導員を増員するとともに配置日数を拡大することにより、中学校部活動において、部活動指導員が指導及び生徒引率等を行うことで、顧問教員の負担軽減を図ります。 併せて、技術的な指導及び指導体制の充実を図り、生徒一人一人の個性を伸ばし、豊かな心とたくましい体を培うために、部活動のより一層の活性化を目指します。	2,231 教育指導課
56	(拡)	中学校少人数学級実施事業費	いわゆる中1ギャップの未然防止、また、学校の実態に応じて少人数の学級編制を行うため、中学校に非常勤講師を派遣し、生徒一人一人に対してきめ細かな指導を行うことにより、学力の向上や問題行動と不登校の減少を図ります。	9,722 教職員課

(成長政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
57	家庭教育情報提供事業費	家庭教育の必要性や重要性を啓発するとともに、家庭教育に必要な情報を提供するために、講演会等を開催します。 [対象・回数] 乳幼児の保護者 1回 [対象・回数] 小中学生の保護者 2回	338	社会教育課
58	地域ぐるみ家庭教育支援事業費	家庭教育の向上を目指すため、地域自らが主体となって地域の特性をいかしながら、家庭教育支援の視点を加えた取組を推進するため、地域ぐるみ家庭教育支援フォーラムを開催します。	104	社会教育課
59	地域ぐるみ家庭教育支援事業交付金	各地区の地域ぐるみ家庭教育支援事業実行委員会等に交付金を交付します。	900	社会教育課
60	(拡) 厚木北公民館整備事業費	厚木北公民館拡張用地取得に係る土地の購入及び移転補償金等の経費及び現厚木北公民館を解体するための調査等を実施します。	35,946	社会教育課
61	公民館維持補修事業費	公民館施設の設備について、計画的な保守及び修繕を実施します。 また、公民館体育室等の照明について、省エネ効果の高いLED灯へ計画的に交換し、維持管理費の削減及び環境負荷の低減を図ります。 [対象施設] 玉川公民館、南毛利公民館、緑ヶ丘公民館 [事業費] 10,248千円（公民館体育室等LED化事業費）	57,043	社会教育課
62	子ども読書活動推進事業費	「読書大好きあつぎっ子」の育成のため、「第3次厚木市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが読書活動に関心を持つきっかけとなる諸事業を実施します。	1,527	中央図書館
63	郷土博物館活動推進事業費	各種展示、講座の開催等を通じ生涯学習の拠点として郷土博物館活動の推進を図り、歴史、民俗、生物分野に関する研究や調査の結果について市民に還元します。	13,322	文化財保護課
64	(拡) 「(仮称) 渡辺崋山展」プロジェクト事業費	江戸幕末に厚木を訪れた渡辺崋山の作品を通じ、誇るべき郷土の歴史を伝えるため、「(仮称) 渡辺崋山展」の開催に向け、関連事業を含めたプロジェクトを進めます。	6,897	文化財保護課
65	市史編さん事業費	「厚木市史」を発刊するための編集作業を実施するとともに、市史編さん事業を広く周知するため、「厚木市史たより」の発行及び歴史講座等を開催します。	13,872	文化財保護課
66	郷土芸能事業費	市内に伝わる郷土芸能の継承と普及のために、保育施設、小・中学校、公民館等を対象とした事業を実施します。 ・郷土芸能普及公演 ・郷土芸能出前体験教室 ・郷土芸能学校 ・郷土芸能まつり	4,043	文化財保護課

(成長政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
67		市民スポーツ活動推進事業費 多くの市民にスポーツに触れ合う機会を提供するため、ニュースポーツを体験するスポーツなじみDAYなどを開催します。 ・「一市民一スポーツ運動」の推進 ・スポーツなじみDAY（年3回）	436	スポーツ推進課
68		スポーツ推進事業補助金 生涯スポーツの普及・推進を図るため、公益財団法人厚木市体育協会が行うスポーツ推進事業に要する経費に対して補助金を交付します。 ・スポーツ大会開催事業 ・スポーツ教室開催事業 ・指導者養成事業他	13,517	スポーツ推進課
69		あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金 全国大会等に出場するトップアスリートを輩出するため、公益財団法人厚木市体育協会が行うあつぎスポーツアカデミー事業に要する経費に対して補助金を交付します。 ・ジュニア育成事業（運動能力開発、競技力向上） ・指導者養成事業	4,780	スポーツ推進課
70		市民体力向上推進事業費 学校法人日本体育大学と連携し、幼児から高齢者の幅広い世代に体力向上や健康増進を図る事業に対し、講師の派遣等を行いスポーツへの関心を高めスポーツ人口の拡大を図ります。	1,487	スポーツ推進課
71		ねんりんピック開催準備事業費 2021年に神奈川県で開催される、ねんりんピックの事前視察や健康マージャンのリハーサル大会を開催します。	2,584	スポーツ推進課
72	(新)	飯山グラウンド整備事業費 スポーツ・レクリエーション活動の普及を図るため、グラウンドの施設改修及び管理棟等建設に伴う測量委託を行い、新たな市営体育施設に向けた整備を進めます。	28,930	スポーツ推進課

Ⅲ 共生政策

～みんなでつくる、自然環境と共生するまちづくり～

(新)・・・新規事業 (拡)・・・拡充事業 (単位:千円)

事業名		事業内容	事業費	課等名
1	環境基本計画推進活動事業費	環境基本計画の推進を図るため、環境基本計画推進団体と連携し、環境市民学習講座や環境写真展の開催、情報誌の発行など各種事業を実施します。 また、小学生を対象にジュニアエコリーダーを認定し、環境学習講座を実施します。	708	環境政策課
2	まち美化推進事業費	まちの美観を大切にし、快適な生活環境を保全するため、市民、事業者との連携・協働による地域美化清掃等に対する支援を実施します。	9,885	生活環境課
3	環境基本計画改定事業費	令和3年度を始期とする第5次環境基本計画策定のための改定作業を実施します。	3,454	環境政策課
4	動物愛護管理推進事業費	狂犬病予防法に基づく犬の登録事務や狂犬病予防集合注射の実施を始め、犬猫などペットの適正飼養と動物愛護精神の普及促進を図るため、啓発キャンペーン等を実施します。	7,950	生活環境課
5	温暖化防止普及啓発事業費	温暖化防止の普及啓発を図るため、小中学生への環境学習等を推進するとともに、温暖化対策実行計画の進行管理を行います。	1,100	環境政策課
6	スマートハウス推進事業費補助金	低炭素社会の実現のため、スマートエネルギー設備又はゼロ・エネルギー・ハウスを導入した個人に対し、奨励金を交付します。	10,400	環境政策課
7	里地里山保全等促進事業費	里地里山の多面的機能を次世代へ継承していくため、里地里山保全活動団体への活動費補助を行います。	3,192	環境政策課
8	(新) 里地里山保全等促進計画改定事業費	里地里山の継続的な保全等を推進していくため、計画の改定を行います。	1,900	環境政策課
9	生物多様性あつぎ戦略啓発事業費	生物多様性の重要性など普及啓発を図るため、さがみ自然フォーラムや環境学習エコツアーを開催します。 さがみ自然フォーラム 開催時期 2月上旬 開催場所 アミューあつぎ	500	環境政策課
10	生物多様性生きもの調査推進事業費	生物多様性の保全を図るため、オオタカの生息調査や厚木市版レッドデータブックの作成を行います。	2,662	環境政策課
11	合併処理浄化槽整備事業補助金	単独処理浄化槽又は汲み取り式便槽から合併処理浄化槽へ設置替えをする住民を対象に本体設置費及び付帯工事費の一部を補助します。	69,794	生活環境課

(共生政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
12	(拡)	ごみ減量化・資源化推進事業費	1,105,031	環境事業課
13	(新)	一般廃棄物処理基本計画等策定事業費	13,000	環境事業課
14	(拡)	生ごみ処理器購入補助金	2,600	環境事業課
15	(拡)	厚木愛甲環境施設組合負担金	187,698	環境事業課
16		事業系ごみ対策事業費	15,316	環境事業課
17		低公害ごみ収集車導入事業費	28,533	環境事業課
18		環境センター施設改修事業費	328,020	環境事業課
19		地域水源林整備事業費	43,398	農業政策課

持続可能な循環型社会の実現を目指し、資源物の適正な収集・処理を実施するとともに、もえるごみの大半を占める生ごみの削減に向けた、学校給食から排出される食品廃棄物の減量化・資源化モデル事業や、製品プラスチックの資源化に係るモデル地区事業を新たに実施します。また、紙おむつの資源化に向けた調査を実施します。

超高齢社会を踏まえたより良い収集方法の検討や、家庭系ごみ・事業系ごみの更なる減量化・資源化を推進するため、令和3年度からの6年間を計画期間とする新たな一般廃棄物処理基本計画を策定します。
併せて、新ごみ中間処理施設稼働後の現環境センター跡地利用などの基本構想を策定します。

生ごみの減量を推進するため、家庭用生ごみ処理機の購入に対し、補助対象品目を拡大して補助金を交付します。
対 象 市内在住で住民登録をしている方
補助率 本体価格の4/5
上限額 20,000円

厚木愛甲環境施設組合の運営や用地買収に係る経費等について支出し、組合の事務事業の円滑化を図り、ごみ処理広域化を推進します。

事業系ごみの搬入時に内容物展開検査を実施するとともに、不適正排出事業者への戸別訪問を行うことにより、適正排出を指導・徹底し、更なる減量化・資源化を推進します。

ごみ収集車に低公害車を導入し、自動車排出ガスを抑制することにより環境の保全に努めるとともに、老朽化した車両の適正な更新を図ります。なお、導入する収集車3台中2台は、災害時の対応力に優れたプレスパッカー車を導入します。
低公害ごみ収集車 計3台

新ごみ中間処理施設が令和7年度に稼働するまでの間、適正なごみ処理を行うため、焼却施設及び粗大ごみ処理施設の改修を継続して行います。

水源のかん養や地球温暖化防止など、森林の持つ多面的、公益的機能の保全・再生を図るため、地域水源林エリア内の除間伐を実施します。
[整備箇所] 小鮎・荻野地区ほか 15ha
路網整備 L=550m 等

(共生政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
20	森林環境整備促進事業費	経営意欲のない森林や広葉樹林を対象に枝打ち、除間伐などを行い、森林の持つ多面的機能の維持増進を図るため、森林所有者を対象に林業経営意欲などを調査します。 [意向調査等] 荻野地区など	8,000	農業政策課
21	河川保全・再生事業費	自然豊かな環境を保全するとともに、河川と親しむことができる環境の創出を図るため、河川愛護団体や地域住民及び本市が連携し、良好な河川環境の保全・再生事業を実施します。 [保全再生] 下川入地区 1か所、金田地区 2か所	1,450	河川ふれあい課
22	谷戸水辺再生事業費	谷戸周辺の水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の保全・再生を図るため、整備工事等を実施し、水辺と親しめる環境づくりを行います。 [工事] 中荻野地区 1か所	31,500	河川ふれあい課
23	準用河川恩曾川改修事業費	自然と調和した河川環境の創出及び治水安全度の向上を図るため、5年確率降雨に対応した多自然川づくりの改修に向けた土質調査等を進めます。 [調査委託] 飯山・下古沢地区 2か所	7,300	河川ふれあい課
24	水源環境保全・再生事業費	神奈川県で策定された「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、水源環境の保全や再生への直接的な取り組みである自然浄化機能を高める河川・水路の整備として河床整備工事や効果検証の委託を実施します。 [工事・調査委託] 上荻野地区 1か所 妻田南1丁目地区 1か所	130,000	河川ふれあい課
25	公園緑地整備事業費	市民の憩いと安らぎの場として、快適に利用できる公園の整備改修を行います。 [実施設計委託] 恩名地区 1緑地 [改修基本計画委託] 厚木地区 [家屋調査] 厚木地区 [解体工事] 小鮎地区 [公園改修工事] 相川地区ほか 3公園	84,045	公園緑地課
26	公園灯LED化事業費	厚木市全域にある公園等の灯具をLED化し、機器の調達から取り換え作業、維持管理の全てを含む10年間の賃貸借方式を活用し実施します。	9,137	公園緑地課

IV 快適政策

～にぎわいあふれる、快適で利便性の高いまちづくり～

(新)・・・新規事業 (拡)・・・拡充事業 (単位:千円)

事業名		事業内容	事業費	課等名
1	(新)	飯山地区住居表示整備事業費	住所の混乱や不便を解消し、分かりやすいまちづくりを目指し、基礎調査を行います。	5,343 まちづくり指導課
2		障害者雇用奨励交付金	市内中小企業等において、障がい者の雇用の促進を図り、就労機会の拡大につなげるため、雇用奨励金を交付します。 [対象者] 毎年8月1日時点で、市内で1年以上継続して事業を営んでいる従業員300人以下の中小企業で、市内の事業所に障がい者を1年以上継続して常用雇用し、障害者雇用率を達成している事業主 [交付金額] 市内に住所を有する障がい者1人につき年額6万円、市外に住所を有する障がい者1人につき年額5万円 [交付期間] 10年	5,205 産業振興課
3		若者・女性雇用拡大事業費	正規雇用を希望する若者等の市内中小企業への就職を支援するとともに、市内中小企業の人材確保に向けた取組を支援します。	4,000 産業振興課
4	(新)	高年齢者継続雇用奨励補助金	市内中小企業等において、高年齢者の雇用の促進を図り、就労機会の拡大及び技術の確実な継承の促進につなげるため、雇用奨励金を交付します。 [対象者] 毎年8月1日時点で、市内で1年以上継続して事業を営んでいる従業員300人以下の中小企業で、市内の事業所に66歳以上の高年齢者を1年以上継続して常用雇用している事業主 [交付金額] 市内に住所を有する高年齢者1人につき年額3万円、市外に住所を有する高年齢者1人につき年額1万円 [交付期間] 5年	9,854 産業振興課
5		耕作放棄地再生利用事業費補助金	耕作放棄地を農地へ再生し、戦略的作物等の作付けを行うことで、農地の保全と農業経営の安定を推進します。	1,900 農業政策課
6		農業経営基盤強化促進事業補助金	農業経営の安定と生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能の維持に寄与します。 生産組合長会運営費補助金 農協営農相談事業等運営費補助金 経営所得安定対策等推進事業費 農業機械導入事業補助金	6,117 農業政策課
7		ニホンザル被害拡大防止交付金	市内に生息するニホンザルによる農作物被害拡大を防止するため、個体数調整等を行う事業に対し、交付金を交付します。 [捕獲対象群] 経ヶ岳群、煤ヶ谷群	17,000 農業政策課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
8	鳥獣保護管理対策事業費	<p>市民等の安心・安全及び農業経営の安定を図るため、野生鳥獣による生活・農作物被害の効果的な被害防止対策を総合的に実施します。</p> <p>ニホンザル追い払い業務 有害鳥獣捕獲（シカ、イノシシ）に係る捕獲報奨金</p>	30,172	農業政策課
9	ヤマビル対策事業費	<p>ヤマビルが生息しにくい環境整備を図るため、地域住民と協働で草刈り及び落ち葉かきを実施します。</p> <p>また、吸血被害を防止するため、忌避剤の無料配布や市ホームページでの注意喚起を行います。</p> <p>[対象地区] 上荻野、小鮎、玉川、森の里</p>	3,792	農業政策課
10	農作物鳥獣害防護対策事業補助金	<p>市内で農作物を生産している個人又は団体を対象に、防護電気柵、防護柵又は防護網の設置を補助します。</p>	1,000	農業政策課
11	有害鳥獣防除団体育成交付金	<p>市内の有害鳥獣防除団体（2団体）に対し、運営費交付金を交付します。</p>	200	農業政策課
12	市民朝市開催事業費	<p>市内で生産、収穫された新鮮で安心・安全な農畜産物の販売を通じて、農業者と都市住民との交流を促進し、地産地消の推進と農業経営の安定を図るため厚木市民朝市を開催します。</p> <p>[開催時期] 毎週日曜日（年52回・年末年始変則） [開催場所] 文化会館駐車場</p>	2,000	農業政策課
13	農業体験型農園開設事業補助金	<p>農業者主導型の農業体験型農園の開設へ向けた施設整備を支援します。</p>	2,000	農業政策課
14	農道整備事業費	<p>生産基盤である農道の拡幅整備・舗装整備を行い、農業用車両の通行を容易にするとともに大型機械等の導入を可能にし、作業の省力化、搬入・搬出の効率化を図り、農業生産性の向上を図ります。</p> <p>[農道整備工事] 荻野地区 1件 [測量・設計委託] 南毛利地区 1件</p>	22,000	農業政策課
15	農とみどりの整備事業費	<p>生産基盤である農道の拡幅整備・舗装整備を行い、農業用車両の通行を容易にするとともに大型機械等の導入を可能にし、作業の省力化、搬入・搬出の効率化を図り、農業生産性の向上を図ります。</p> <p>また、かんがい排水路や取水堰等の整備や破損箇所改修を行い、良好な耕作（稲作）環境を確保し、作業の効率化や農業生産性の向上を図ります。</p> <p>[かんがい排水路工事] 荻野地区ほか 1件</p>	24,886	農業政策課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
16		農業水利施設改修事業費 生産基盤であるかんがい排水路や取水堰等の整備や破損箇所の改修を行い、良好な耕作（稲作）環境を確保し、作業の効率化や農業生産性の向上を図ります。 [かんがい排水路整備・改修工事] 南毛利地区 2件 [測量・設計委託] 南毛利地区 6件	94,573	農業政策課
17		農道等整備用地取得事業費 大型農業機械の導入を可能にして、農業生産性を向上させるため、農道の拡幅に必要な用地を取得します。 [農道用地取得] 荻野地区 1路線	6,471	農業政策課
18		除間伐促進事業補助金 材木の健全な成長を図るため、神奈川県との協力協約制度を活用し、森林所有者が行う除伐、間伐に必要な経費を補助します。 [対象面積]人工林 7ha	5,677	農業政策課
19		元気な森づくり事業費補助金 森林整備の機動性を高めるため、高性能林業機械の導入の促進や、間伐材の搬出に必要な経費を補助します。 [高機能機械導入] レンタル3か月 [間伐材搬出] 650m ³	14,900	農業政策課
20		商店会連合会振興費補助金 市内商業において総合的な核となる団体である厚木市商店会連合会に補助をし、商業の活性化と振興を図ります。	7,900	商業にぎわい課
21		あつぎ商店会PR事業補助金 市内商店会が商業振興を図る目的で、広告・宣伝事業に要する経費に対して補助をします。 [対象者] 商店会 [補助率] 補助対象経費の80%以内 [上限額] 50万円	1,200	商業にぎわい課
22		商業活性化セミナー事業費 商業活性化のきっかけづくりや商店会のにぎわいの創出を目的としたセミナーを行います。	500	商業にぎわい課
23	(新)	産業マスタープラン策定事業費 令和2年度に終期を迎える3計画「産業マスタープラン」「ロボット産業推進計画」「商業まちづくり計画」の策定に係る予算を一括計上することにより、計画を効果的・効率的に策定し、将来を見据えた地域産業・商業の活性化を図るための指針とします。	9,000	産業振興課
24	(拡)	中小企業設備投資促進事業補助金 製造業を営む市内中小企業者等が生産の拡大・効率化を図るために行った設備投資や環境負荷を軽減させる機器の導入に掛かる費用の一部を補助します。 [対象者] 製造業等を営む市内中小企業者等 [補助率] 小規模企業者 設備投資額の5% 中小企業者 設備投資額の3% [上限額] 200万円	10,000	産業振興課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
25	特許等出願支援補助金	市内中小企業者等が新製品、新技術の保護のため、国内の産業財産権（特許、実用新案、意匠、商標）を取得する際に掛かる費用の一部を補助します。 [対象者] 市内中小企業者等 [補助率] 補助対象経費の1/2 [上限額] 10万円	350	産業振興課
26	中小企業融資制度預託金	特定金融機関に一定の資金を無利子で預託し、市内中小企業者に対し、低利な融資を行うことにより、資金調達の円滑化と経営の安定を図ります。 [特定金融機関] 18金融機関	1,700,000	産業振興課
27	中小企業融資事業補助金	市融資制度等を利用した場合に掛かる利子や神奈川県信用保証協会に支払った保証料の一部を補助します。 利子補給 [対象者] 対象となる融資を受けた市内中小企業者等 [補助率] 年間に支払った利子額の1/2 [上限額] 20万円 [補助期間] 市制度等36か月、県制度(創業支援融資)24か月 信用保証料補助 [対象者] 市内中小企業者等 [補助率] 支払った保証料の1/2 [上限額] 20万円	115,300	産業振興課
28	創業者支援利子補給金	新規開業のために必要な資金の融資を日本政策金融公庫から受けた市内創業者に対して、支払った利子の一部を補助します。 [対象者] 市内創業者 [補助率] 6か月ごとに支払った利子額の1/2 [上限額] 10万円 [補助期間] 24か月	360	産業振興課
29	あつぎ起業スクール開催事業費	国の認定を受けた創業支援等事業計画に基づく特定創業支援等事業として、開業手続きの実務や事業計画作成はもとより、経営、財務、人材育成、販路開拓など、起業に向けた総合的な知識を習得できる講座を開催し、個人の起業を支援します。 [開催時期] 8月～10月・全6回(予定) [受講料] 6,000円	973	産業振興課
30	中小企業活性化事業費	市内製造業に対し、職員と中小企業診断士等の専門家による巡回訪問を実施するとともに、創業間もない企業等からの相談に対し、専門家による課題解決を行います。	1,000	産業振興課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
31	(新) 事業承継支援事業補助金	<p>経営資源を持ちながら、後継者問題等の課題を抱える市内中小企業の事業を継続させ、技術や顧客、雇用の喪失を防ぐため、事業承継に掛かる費用の一部を補助します。</p> <p>[対象者] 市内中小企業者等 [補助率] 補助対象経費の1/2 [上限額] 50万円</p>	1,000	産業振興課
32	産学共同研究事業補助金	<p>市内中小企業者等が県内、都内の大学との共同研究を実施する際に掛かる費用の一部を補助します。</p> <p>[対象者] 市内中小企業者等 [補助率] 補助対象経費の1/2 [上限額] 80万円</p>	400	産業振興課
33	見本市等出展事業補助金	<p>市内中小企業者等が販路拡大のため、見本市・フェア・展示会などへ出展した際に掛かる費用の一部を補助します。</p> <p>[対象者] 市内中小企業者等 [補助率] 補助対象経費の1/2 [上限額] 県内出展15万円、県外出展20万円</p>	7,450	産業振興課
34	次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金	<p>市内企業等が電気自動車用充電設備を設置する際に掛かる費用の一部を補助します。</p> <p>[対象] 市内企業等 [補助率] 本体購入及び設置工事費の1/2～1/3 [上限額] 本体30～50万円 設置工事70～100万円</p>	500	産業振興課
35	中心市街地商店街空き店舗対策事業補助金	<p>商業の活性化とまちのにぎわいを創出することを目的に、中心市街地100ha内の空き店舗に出店する事業者に対し、家賃等の支援を行い、空き店舗の利用促進を図ります。</p> <p>[対象者] 空き店舗への出店事業者 [補助率] 改装費補助 1/2以内(上限額50万円) 家賃補助 1/2以内(上限月額5万円12か月分)</p>	10,935	商業にぎわい課
36	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費	<p>中心市街地活性化の起爆剤として、複数の公園やまち全体を会場として、市内外からの来街者が大道芸を鑑賞できるイベントを開催します。</p> <p>[開催時期] 11月中旬 [開催場所] 本厚木駅北口ほか中心市街地の公園等</p>	10,500	商業にぎわい課
37	元気な街づくり応援事業補助金	<p>中心市街地の商業の活性化を図るために、市内商業団体が企画・運営・実施する各種イベント事業などを支援します。</p>	650	商業にぎわい課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
38	にぎわいまちの魅力創造事業費	季節感あふれるイベントを通じて、中心市街地の楽しさを提供することで、まちの魅力を引き出し、にぎわいの創出、イメージアップと商業の活性化を図ります。 あつぎジャズナイト [開催時期] 8月下旬 [開催場所] 厚木公園 あつぎウインターイルミネーション [開催時期] 11月中旬～2月中旬 [開催場所] 本厚木駅北口広場	7,000	商業にぎわい課
39	まちなか活性化事業補助金	商業の活性化を図り、中心市街地のにぎわいを創出することを目的に、今後の中心市街地活性化の施策を反映させる「厚木市まちなか活性化プロジェクト」を開催し、同プロジェクトと大学生等が協働で実施するイベントの運営費を補助します。	4,500	商業にぎわい課
40	大規模小売店舗ネットワーク事業補助金	大規模小売店舗と商店会との垣根を越え、共同して商業の活性化を考えていくための連絡会が実施するネットワーク事業を支援します。	700	商業にぎわい課
41	商店街LED化事業補助金	商店街の街路灯のLED化を促進することにより、環境にやさしいまちづくりを推進するとともに、商業の活性化を図ります。	570	商業にぎわい課
42	企業立地促進事務費	本市の立地条件や生活環境等の優位性を積極的にPRするとともに、企業訪問等により、効果的な誘致活動を展開するほか、「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」の適用に当たり、専門家による審査を実施します。	3,089	産業振興課
43	企業立地元気アップサポート事業奨励金	「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」の適用を受けた企業等に対して、一定の要件のもと奨励金を交付します。 ・企業立地奨励金 ・戦略産業奨励金 ・雇用奨励金	171,225	産業振興課
44	オープンイノベーション促進等補助金	神奈川県が実施するオープンイノベーションやロボット関連の展示会等への出展及び市内での実証実験等の実施に係る費用の一部を補助します。 [対象] 市内で活動する事業所等 [補助率] 補助対象経費の1/2 [上限額] 10万円	100	産業振興課
45	ロボット普及促進事業費	生活支援ロボットの体験展示やロボット工作教室等のイベントを開催するほか、市内小学校へ学習機会を提供する等、ロボットの社会への普及促進のための事業を実施します。 ・あつぎロボットフェアの開催 ・ロボットリテラシー授業の実施 ・ドローン体験講習会の開催 ・市内ロボット関連企業の情報発信	2,015	産業振興課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
46	ロボット関連産業等創出事業補助金	<p>ロボット関連製品の創出及び開発等に向けた取組に係る費用の一部を補助します。</p> <p>[対象]市内に事業所を置く企業及び共同事業体 [補助率]補助対象経費の1/2 [上限額]100万円</p>	3,000	産業振興課
47	ロボット関連産業等展開支援補助金	<p>ロボット関連産業における完成品ロボットやその他ロボット関連製品の改良及び市場展開に向けた取組に係る費用の一部を補助します。</p> <p>[対象]市内に事業所を置く企業及び共同事業体 [補助率]補助対象経費の1/2 [上限額]100万円</p>	2,000	産業振興課
48	あつぎ鮎まつり開催事業費	<p>「あつぎ鮎まつり」を開催し、市民相互の触れ合いを深めるとともに、市内への集客向上を促し、地域経済の活性化を図ります。</p> <p>[開催時期] 10月24日(土)、25日(日) [開催場所] 相模川河川敷(三川合流点)ほか</p>	62,000	観光振興課
49	あつぎ飯山桜まつり開催事業費	<p>「あつぎ飯山桜まつり」を開催し、地域観光の振興と親しまれる観光地づくりを行います。</p> <p>[開催時期] 3月28日(土)～4月5日(日) [開催場所] 飯山白山森林公園・桜の広場ほか</p>	3,400	観光振興課
50	観光資源体験事業費	<p>市民や観光関連事業者を対象とした市内の観光資源を紹介、体験するツアーを実施します。</p>	300	観光振興課
51	観光情報発信事業費	<p>「ハイカーズガイド」を修正増刷するとともに、観光情報を広く紹介・宣伝するため、ターゲットを絞った情報発信に取り組み、観光客の誘致拡大を図ります。</p>	1,194	観光振興課
52	観光プロモーション事業費	<p>各種メディアを通じ、市の魅力を積極的にPRし、誘客の促進を図ることで、地域の活性化につなげます。</p>	976	観光振興課
53	観光プロモーション事業補助金	<p>観光情報の発信や誘客拡大に向けたプロモーションを実施する事業者に対し、事業費の一部を補助します。</p>	2,000	観光振興課
54	受入環境整備事業補助金	<p>観光地としての付加価値を高めるため、観光関連事業者に対し、受入環境整備に係る費用の一部を補助します。</p>	1,000	観光振興課
55	(新)観光振興計画改定事業費	<p>環境変化に対応した新しい観光戦略の構築を図るため、現行の「厚木市観光振興計画」の改定を行います。</p>	3,000	観光振興課
56	花の里創出事業費	<p>四季折々の花を観光資源の一つと位置付け、飯山・七沢地区における花の里事業を支援します。</p>	477	観光振興課
57	地域活性化推進事業補助金	<p>自然環境を有効活用した、観光資源の創出を推進する団体に補助金を交付し、地域の活性化を図ります。</p> <p>[交付団体] 緑と清流のふるさと七沢委員会(七沢) みどりと清流のふるさと創造委員会(飯山)</p>	500	観光振興課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
58	広域連携観光推進事業費	丹沢・大山に広がる観光資源について、広域連携による観光プロモーションの展開を通じて発信することにより、観光客の回遊性の促進と誘致拡大を図ります。 [交付団体] 丹沢大山宣伝協議会 平成大山講プロジェクト推進協議会	229	観光振興課
59	あつぎの道づくり計画策定事業費	スムーズな移動環境づくり、安心・安全な道路空間の形成、多様な道路機能の維持と活用の三つの課題を基本に計画の在り方を再検討し、令和3年度に新計画をスタートさせます。	6,000	道路管理課
60	(拡) 歩行環境施設維持管理事業費	歩道等において街路樹による根上りの解消や休息施設の設置等、歩行者が利用しやすい環境を整えます。 歩行環境施設維持補修工事 森の里地区ほか	95,322	道路維持課
61	国土調査事業費	土地に関するトラブルを未然に防ぐとともに、大規模災害からの円滑な復旧が図れるよう、地籍調査を推進します。 [対象地域] 継続地区である第05計画区(中町3丁目、中町4丁目、旭町1丁目及び旭町5丁目の各一部) 12ha及び第06計画区(水引一丁目の一部) 3ha	7,357	道路管理課
62	交差点等改良事業費	交差点等を改良することにより、交通の円滑化及び交通混雑の緩和を図るとともに、市民生活の安全性と快適性の向上を図ります。	40,000	道路整備課
63	金田妻田線道路改良事業費	地域の主要道路として、地域間の連続性や通行の円滑性、安全性の観点から計画的に道路整備を実施し、地域交通環境の改善を図ります。 [改良工事] 金田 L=35m [設計委託] 金田 L=180m [測量委託] 金田 L=180m	11,500	道路整備課
64	白根才戸線道路改良事業費	地域の主要道路として、地域間の連続性や通行の円滑性、安全性の観点から計画的に道路整備を実施し、地域交通環境の改善を図ります。 [設計委託] 三田南2丁目ほか L=850m	5,000	道路整備課
65	生活道路整備事業費	市民が安全で安心して快適な日常生活が営めるよう、生活道路整備を計画的に進めます。	600,000	道路整備課
66	道路整備用地取得事業費	市民の安全で快適な日常生活や効率的な経済活動を支える一般生活道路及び幹線市道である1、2級市道の 신설や拡幅などに必要な用地を取得します。	536,875	道路整備課
67	中町第2-2地区周辺交通アクセス整備事業費	にぎわいあふれる快適で利便性の高い元気なまち、快適生活空間の実現のため中町第2-2地区周辺の道路整備を進めます。	30,000	道路整備課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
68	歩道整備事業費	<p>1、2級市道に係る通学路や公共施設へのアクセス道路等における歩行者の安全性の確保に配慮し、計画的に歩道整備を実施します。特に交通バリアフリーの視点から安全かつ円滑で人にやさしい歩行空間を確保します。</p> <p>[歩道整備工事] 相模川旧堤防道路 岡田5丁目 L=140m 赤坂津古久環状線 小野 L=80m 水引小野線 恩名4丁目 L=70m</p> <p>[設計委託] 横須賀水道路線 金田 L=530m 昭和用水線 中町3丁目ほか L=380m 妻田中荻野線(交差点) 妻田西3丁目 N=1か所 篠谷上古沢線 上古沢 L=140m 宿愛甲片町線 愛甲ほか L=540m</p> <p>[測量委託] 横須賀水道路線 金田 L=530m 妻田中荻野線 妻田北一丁目ほか L=1,500m 水引小野線 恩名4丁目 L=70m 篠谷上古沢線 上古沢 L=140m 宿愛甲片町線 愛甲ほか L=540m</p>	104,000	道路整備課
69	道路維持管理計画策定事業費	橋梁、舗装、街路樹などの道路施設の個別施設計画に基づく定期的な点検を実施し、施設の安全と維持管理費の平準化に向けた計画を策定します。	3,000	道路維持課
70	都市マスタープラン改定事業費	社会経済情勢の変化に対応し、持続可能な都市づくりを推進するため、現行の都市マスタープランを改定します。	3,400	都市計画課
71	総合都市交通マスタープラン策定事業費	都市マスタープランの改定作業と並行して将来都市構造と連動した広域交通体系の構築に向け、(仮称)総合都市交通マスタープランを策定します。	8,288	都市計画課
72	立地適正化計画策定事業費	今後の人口減少や更なる高齢化を見据え、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方を基本としたまちづくりを進めるため、立地適正化計画を策定します。	3,800	都市計画課
73	ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業補助金	タクシー事業者が購入するユニバーサルデザインタクシーについて、費用の一部を補助することにより導入を促進します。	1,000	都市計画課
74	中町第2-2地区周辺整備事業費	多くの市民の皆様が気軽に立ち寄り、充実した時間を過ごすことができる「サードプレイス」の創出を目指し、中心市街地の新たな中核拠点となる図書館、(仮称)未来館、市庁舎等で構成する複合施設の設計に向けた準備を進めるとともに、厚木バスセンターの整備検討を行います。	70,095	市街地整備課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
75		本厚木駅南口地区市街地再開発事業費 [対象地区] 本厚木駅南口地区 約0.8ha	522,922	市街地整備課
76	(拡)	愛甲石田駅周辺整備事業費 地元住民の皆様のご意見、ご要望を聞きながら、愛甲石田駅北口広場の拡張を基本とした整備構想の検討を進めるとともに、既に入収した用地を活用した愛甲石田駅北口広場の暫定整備を行います。	79,000	市街地整備課
77	(拡)	本厚木駅北口周辺整備事業費 本厚木駅北口周辺地区及び駅前広場の都市機能更新に向けた取組を行います。	16,305	市街地整備課
78	(新)	本厚木駅北口地区市街地再開発組合設立促進事業補助金 市街地再開発事業の主体となる市街地再開発組合の設立のため、市街地再開発準備組合が実施する組合設立促進事業に要する経費に対し、補助金を交付します。	264	市街地整備課
79		山際土地区画整理推進事業費 計画的かつ充実した都市基盤整備を目指し、産業用地を創出するため、山際地区(約22ha)の土地区画整理の事業化を推進します。	11,766	まちづくり推進課
80		山際北部土地区画整理推進事業費 計画的かつ充実した都市基盤整備を目指し、産業用地を創出するため、山際北部地区(約17ha)の土地区画整理の事業化を推進します。	14,526	まちづくり推進課
81		森の里東土地区画整理推進事業費 計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して土地区画整理法に基づく公共施設管理者負担金及び国庫補助事業に係る負担金を支出します。	48,300	まちづくり推進課
82		森の里東土地区画整理関連排水路整備事業費 [排水路整備工事] 愛名地区 L=570m	130,000	まちづくり推進課
83	(拡)	森の里東土地区画整理関連排水路整備事業費(継続費) (継続費) 令和2年度～令和4年度 総額 195,000千円 [排水路整備工事] 下古沢、愛名地区 L=1,010m	50,000	まちづくり推進課
84	(拡)	酒井土地区画整理事業補助金 計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して厚木市土地区画整理事業助成規則に基づく補助金を交付します。	633,000	まちづくり推進課

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
85	(新)	酒井土地区画整理関連道水路整備事業費	8,000	まちづくり推進課
		土地区画整理施行地区外の必要な都市基盤整備（道路、水路）を実施します。 [道路、水路測量委託] 酒井地区 L=100m [道路、水路設計委託] 酒井地区 L=80m		
86		厚木環状3号線街路整備事業費	281,000	道路整備課
		高規格幹線道路とのアクセス幹線道路や市内放射状道路の分散化を図る環状系都市計画道路等に重点を置き、体系的なネットワークの構築のため道路整備を実施します。 [整備工事] （第1-2工区）街路整備 愛名 L=200m 関連道路整備（その1） 下古沢 L=180m 関連道路整備（その2） 下古沢 L=110m 関連道路整備（その3） 愛名 L=60m 仮設道路整備 愛名 L=150m [設計委託] 愛名 N=1.0式 [測量委託] 愛名 N=1.0式 [協議資料作成委託] 交通協議資料作成 愛名、下古沢 N=4.0 か所 [運営支援業務委託] 下古沢 N=1.0式		
87		厚木環状3号線（第1工区）街路整備事業費（継続費）	100,000	道路整備課
		高規格幹線道路とのアクセス幹線道路や市内放射状道路の分散化を図る環状系都市計画道路等に重点を置き、体系的なネットワークの構築のため道路整備を実施します。 （継続費） 平成29年度～令和2年度 総額 1,300,000千円		
88		厚木環状3号線（第2工区）街路整備事業費（継続費）	1,615,000	道路整備課
		高規格幹線道路とのアクセス幹線道路や市内放射状道路の分散化を図る環状系都市計画道路等に重点を置き、体系的なネットワークの構築のため道路整備を実施します。 （継続費） 平成30年度～令和3年度 総額 3,750,000千円		
89	(新)	厚木環状3号線（第4工区）街路整備事業費（継続費）	50,000	道路整備課
		高規格幹線道路とのアクセス幹線道路や市内放射状道路の分散化を図る環状系都市計画道路等に重点を置き、体系的なネットワークの構築のため道路整備を実施します。 （継続費） 令和2年度～令和4年度 総額 650,000千円		

(快適政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
90		本厚木下津古久線街路整備事業費 高規格幹線道路とのアクセス幹線道路や市内放射状道路の分散化を図る環状系都市計画道路等に重点を置き、体系的なネットワークの構築のため道路整備を実施します。 [整備工事] 酒井 L=80m [設計委託] 酒井ほか L=750m [測量委託] 用地測量 酒井 N=1.0式 路線測量 酒井ほか L=500m	112,200	道路整備課
91		中町北停車場線街路整備事業費 高規格幹線道路とのアクセス幹線道路や市内放射状道路の分散化を図る環状系都市計画道路等に重点を置き、体系的なネットワークの構築のため道路整備を実施します。 [設計委託] 中町1丁目ほか L=450m [測量委託] 中町1丁目ほか L=450m	5,000	道路整備課
92		上今泉岡津古久線街路整備事業費 高規格幹線道路とのアクセス幹線道路や市内放射状道路の分散化を図る環状系都市計画道路等に重点を置き、体系的なネットワークの構築のため道路整備を実施します。 [測量委託] 飯山 L=1,270m	13,000	道路整備課
93		街路用地取得事業費 厚木環状3号線、本厚木下津古久線、酒井長谷線の都市計画街路用地の取得を行います。	413,543	道路整備課
94		空き家等対策推進事業費 地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている空き家に対して、法に基づく指導・勧告・命令等を実施し、周辺地域の安心安全なまちづくりを進めます。	3,015	住宅課
95		空き家等対策推進事業費補助金 空家等対策計画に基づき、地域住民の生活環境に影響を及ぼしている空き家の解体費や取得費に対する補助を実施し、空き家の解体や利活用を促進します。 解体費助成 [対象] 旧耐震基準の一戸建てで、近隣に影響を及ぼしている空き家 [補助率] 解体費の1/2 [上限額] 50万円 空家取得費助成 [対象] 旧耐震基準の一戸建ての空き家 [補助基本額] 取得費500万円以上のものに50万円 一定の要件を満たす場合加算あり。	10,000	住宅課
96	(新)	マンション管理推進事業費 大規模修繕や建替え時期を迎える分譲マンションが増加していく中、分譲マンションの立地や管理の実態を把握・整理し、今後の住宅施策を検討する基礎資料とするため、市内分譲マンションの実態調査を実施します。	6,760	住宅課

(快適政策)

V 信頼政策

～市民の信頼に応える、ひらかれた行政経営のまちづくり～

(新)・・・新規事業 (拡)・・・拡充事業 (単位:千円)

事業名		事業内容	事業費	課等名
1		タブレット端末運用事務費	3,907	議会総務課
2		マイタウンクラブリニューアル事業費	28,468	情報政策課
3	(新)	ホームページリニューアル事業費	48,250	情報政策課
4	(拡)	公衆無線LAN整備事業費	3,638	情報政策課
5		情報化推進計画策定事業費	3,480	情報政策課
6		公共建築物長寿命化事業費 [予防保全工事費等(市全体)] 531,650千円	1,290	財産管理課
7		市民対話事業費	57	広報課
8	(拡)	デジタルサイネージ設置事業費	23,000	広報課
9		庁舎建設等基金積立金	3,378	企画政策課
10		第10次総合計画策定事業費	11,629	企画政策課

(信頼政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
11	(新)	SDGs推進事業費	3,000	企画政策課
12		あつぎの魅力創造・交流事業費 [実施主体]厚木市地方創生推進プロジェクト	7,500	企画政策課
13		行政改革推進事業費	2,064	行政経営課
14	(新)	RPA等導入事業費	7,000	行政経営課
15	(拡)	まちづくり方針検討事業費	7,000	企画政策課
16	(拡)	オリンピック・パラリンピック支援推進事業費	78,163	企画政策課
17		公共施設最適化推進事業費	24,530	行政経営課
18		市民協働推進事業費	5,962	市民協働推進課
19		国内友好都市受入派遣事業費	7,556	企画政策課
20		国内友好都市交流事業補助金	400	企画政策課

(信頼政策)

事業名		事業内容	事業費	課等名
21	老人憩の家改修事業費（長寿命化）	公共施設の長寿命化を図るため、長寿命化計画に基づき、予防保全工事を行います。 [対象] 鳶尾児童館、老人憩の家複合施設 [内容] 外壁、屋根改修工事	2,999	介護福祉課
22	児童館改修事業費（長寿命化）	公共施設の長寿命化を図るため、長寿命化計画に基づき、予防保全工事を行います。 [対象] 鳶尾児童館、老人憩の家複合施設 [内容] 外壁、屋根改修工事	2,999	青少年課
23	(新) オリンピック聖火リレー記念施設整備事業費	東京2020オリンピックの聖火リレーを記念し、リレーコース上の市道内に後世に残る施設を設置します。 [修繕] 記念パネル等設置	5,000	道路維持課
24	市営住宅施設改修事業費（長寿命化）	公共施設の長寿命化を図るため、長寿命化計画に基づき、予防保全工事を行います。 [設計委託] 上向原ハイツ外 外壁屋根改修工事 [工事] 吾妻(2)団地 外壁屋上防水改修工事	55,264	住宅課
25	親元近居・同居住宅取得等支援事業補助金	市内に居住する親世帯と近居又は同居するために市外から転入する方を対象に、住宅の新築・購入又は増改築の費用に対し補助金を交付します。 住宅取得 [補助基本額] 同居60万円、近居40万円 一定の要件を満たす場合加算あり。 住宅改修 [補助基本額] 補助対象経費の1/10 [上限額] 20万円	20,000	住宅課
26	消防庁舎改修事業費（長寿命化）	公共施設の長寿命化を図るため、長寿命化計画に基づき、予防保全工事を行います。 [対象] 北消防署、玉川分署 [内容] 外壁改修工事	88,572	消防総務課
27	公民館改修事業費（長寿命化）	公共施設の長寿命化を図るため、長寿命化計画に基づき、予防保全工事を行います。 [対象] 荻野公民館上荻野分館 [内容] 外壁屋根改修工事	73,029	社会教育課
28	体育施設改修事業費（長寿命化）	公共施設の長寿命化を図るため、長寿命化計画に基づき、予防保全工事を行います。 [対象] 及川球技場観覧場A B棟 [内容] 外壁防水改修工事	150,183	スポーツ推進課

特別会計

令和2年度特別会計予算

本市の特別会計は公営企業会計を含めた6会計で、法令に定めのあるもの、あるいは特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般の歳入歳出予算と区別して経理を明確にするために設置されているもので、それぞれ設置の目的に応じて事業の推進を図ることとしています。

(単位：千円・%)

会計区分		令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構成比		
						2年度	元年度	
特別 会計	公共用地取得事業	1,623,162	1,419,002	204,160	14.4	1.1	1.0	
	本 来 分	132,912	178,752	▲ 45,840	▲ 25.6	0.1	0.1	
	用地国債分	1,490,250	1,240,250	250,000	20.2	1.0	0.9	
	後期高齢者医療事業	3,209,000	2,816,000	393,000	14.0	2.1	1.9	
	国民健康保険事業	21,777,000	22,655,000	▲ 878,000	▲ 3.9	14.6	15.4	
	介護保険事業	14,398,000	14,598,000	▲ 200,000	▲ 1.4	9.6	10.0	
	公共下水道事業	0	5,988,000	▲ 5,988,000	皆減	—	4.1	
	計	41,007,162	47,476,002	▲ 6,468,840	▲ 13.6	27.4	32.4	
	公 営 企 業 会 計	病院事業	12,953,455	12,807,682	145,773	1.1	8.7	8.7
		公共下水道事業	9,744,250	0	9,744,250	皆増	6.5	—
計		22,697,705	12,807,682	9,890,023	77.2	15.2	8.7	
合 計		63,704,867	60,283,684	3,421,183	5.7	42.6	41.1	

※ 病院事業会計及び公共下水道事業会計（令和2年度から公営企業会計に移行）は、支出予定額です。

※ 構成比は、一般会計を含めた全体の割合です。

公共用地取得事業特別会計予算

公共用地の先行取得を目的として設置されています。

担当課 市街地整備課 道路管理課 道路整備課 社会教育課

1 歳入

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 財 産 収 入	490,727	244,798	245,929	100.5	30.2	17.2
用地国債分	490,727	244,798	245,929	100.5	30.2	17.2
10 繰 入 金	99,162	142,002	▲ 42,840	▲ 30.2	6.1	10.0
本 来 分	98,812	141,652	▲ 42,840	▲ 30.2	6.1	10.0
用地国債分	350	350	0	0.0	0.0	0.0
15 市 債	1,024,000	1,027,000	▲ 3,000	▲ 0.3	63.1	72.4
本 来 分	34,100	37,100	▲ 3,000	▲ 8.1	2.1	2.6
用地国債分	989,900	989,900	0	0.0	61.0	69.8
20 諸 収 入	9,273	5,202	4,071	78.3	0.6	0.4
用地国債分	9,273	5,202	4,071	78.3	0.6	0.4
合 計	1,623,162	1,419,002	204,160	14.4	100.0	100.0
本 来 分	132,912	178,752	▲ 45,840	▲ 25.6	8.2	12.6
用地国債分	1,490,250	1,240,250	250,000	20.2	91.8	87.4

2 歳出

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 公 債 費	585,775	382,540	203,235	53.1	36.1	26.9
本 来 分	95,048	137,742	▲ 42,694	▲ 31.0	5.9	9.7
用地国債分	490,727	244,798	245,929	100.5	30.2	17.2
10 公共用地先行 取得事業費	1,028,114	1,031,260	▲ 3,146	▲ 0.3	63.3	72.7
本 来 分	37,864	41,010	▲ 3,146	▲ 7.7	2.3	2.9
用地国債分	990,250	990,250	0	0.0	61.0	69.8
15 繰 出 金	9,273	5,202	4,071	78.3	0.6	0.4
用地国債分	9,273	5,202	4,071	78.3	0.6	0.4
合 計	1,623,162	1,419,002	204,160	14.4	100.0	100.0
本 来 分	132,912	178,752	▲ 45,840	▲ 25.6	8.2	12.6
用地国債分	1,490,250	1,240,250	250,000	20.2	91.8	87.4

主要事業

1 公債費

(1)厚木秦野道路用地取得事業債元金・利子	490,727千円	(道路管理課)
(2)厚木環状2号線用地取得事業債元金・利子	23,909千円	(道路整備課)
(3)厚木環状3号線用地取得事業債元金・利子	20,592千円	(道路整備課)
(4)中町第2-2地区周辺整備用地取得事業債元金・利子	15,067千円	(市街地整備課)
(5)愛甲石田駅前北口広場再整備用地取得事業債元金・利子	22,956千円	(市街地整備課)
(6)厚木北公民館拡張用地取得事業債元金・利子	12,524千円	(社会教育課)

2 公共用地先行取得事業費

(1)厚木秦野道路用地取得事業費(用地国債)	990,250千円	(道路管理課)
(2)厚木環状2号線用地取得事業費(継続費)	37,864千円	(道路整備課)

後期高齢者医療事業特別会計予算

神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携を図り、75歳以上の高齢者への医療給付などに必要な保険料の徴収等を行うことを目的として設置されています。

担当課 国保年金課

1 歳入

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 後期高齢者医療 保 険 料	2,609,845	2,297,830	312,015	13.6	81.3	81.6
8 財 産 収 入	25	39	▲ 14	▲ 35.9	0.0	0.0
10 繰 入 金	589,672	511,367	78,305	15.3	18.4	18.1
15 繰 越 金	3,500	2,000	1,500	75.0	0.1	0.1
20 諸 収 入	5,958	4,764	1,194	25.1	0.2	0.2
合 計	3,209,000	2,816,000	393,000	14.0	100.0	100.0

2 歳出

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 総 務 費	75,987	72,502	3,485	4.8	2.4	2.6
10 後期高齢者医療 広域連合納付金	2,991,762	2,623,852	367,910	14.0	93.2	93.2
15 諸 支 出 金	5,650	4,492	1,158	25.8	0.2	0.1
20 保 健 事 業 費	132,101	113,154	18,947	16.7	4.1	4.0
25 予 備 費	3,500	2,000	1,500	75.0	0.1	0.1
合 計	3,209,000	2,816,000	393,000	14.0	100.0	100.0

被保険者数(見込み)

27,250人

国民健康保険事業特別会計予算

国民健康保険被保険者の保険料を主な財源とし、被保険者が病気やけがなどをした場合、適切な療養の給付等を行うことを目的として設置されています。

担当課 国保年金課

1 歳入

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 国民健康保険料	4,780,388	4,882,107	▲ 101,719	▲ 2.1	21.9	21.5
25 県 支 出 金	14,868,675	15,138,467	▲ 269,792	▲ 1.8	68.3	66.8
35 財 産 収 入	459	413	46	11.1	0.0	0.0
40 繰 入 金	1,876,887	2,417,017	▲ 540,130	▲ 22.3	8.6	10.7
45 繰 越 金	150,000	150,000	0	0.0	0.7	0.7
50 諸 収 入	100,591	66,996	33,595	50.1	0.5	0.3
合 計	21,777,000	22,655,000	▲ 878,000	▲ 3.9	100.0	100.0

2 歳出

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 総 務 費	374,178	342,188	31,990	9.3	1.7	1.5
10 保 険 給 付 費	14,730,187	15,024,098	▲ 293,911	▲ 2.0	67.7	66.3
22 国民健康保険事業 納 付 費 金	6,380,217	7,007,351	▲ 627,134	▲ 8.9	29.3	30.9
27 保 健 事 業 費	240,785	231,618	9,167	4.0	1.1	1.0
30 基 金 積 立 金	261	73	188	257.5	0.0	0.0
40 諸 支 出 金	21,372	19,672	1,700	8.6	0.1	0.1
45 予 備 費	30,000	30,000	0	0.0	0.1	0.2
合 計	21,777,000	22,655,000	▲ 878,000	▲ 3.9	100.0	100.0

被保険者数 (見込み)

一般被保険者数

47,300人

介護保険事業特別会計予算

介護保険被保険者の保険料を主な財源とし、被保険者が介護サービスを利用した場合、適切な介護の給付等を行うことを目的として設置されています。

担当課 福祉総務課 介護福祉課

1 歳入

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 保 險 料	3,858,114	3,901,517	▲ 43,403	▲ 1.1	26.8	26.7
15 国 庫 支 出 金	2,593,914	2,601,736	▲ 7,822	▲ 0.3	18.0	17.8
20 支 払 基 金 交 付 金	3,646,506	3,639,962	6,544	0.2	25.3	24.9
25 県 支 出 金	2,013,579	1,994,950	18,629	0.9	14.0	13.7
30 財 産 収 入	331	359	▲ 28	▲ 7.8	0.0	0.0
40 繰 入 金	2,279,921	2,188,654	91,267	4.2	15.8	15.0
45 繰 越 金	458	256,955	▲ 256,497	▲ 99.8	0.0	1.8
50 諸 収 入	5,177	13,867	▲ 8,690	▲ 62.7	0.1	0.1
合 計	14,398,000	14,598,000	▲ 200,000	▲ 1.4	100.0	100.0

2 歳出

(単位：千円・%)

款 別	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比	構 成 比	
					2年度	元年度
5 総 務 費	347,775	335,161	12,614	3.8	2.4	2.3
10 保 險 給 付 費	13,102,225	13,126,153	▲ 23,928	▲ 0.2	91.0	89.9
18 地 域 支 援 事 業 費	790,420	745,960	44,460	6.0	5.5	5.1
25 基 金 積 立 金	142,895	375,911	▲ 233,016	▲ 62.0	1.0	2.6
30 諸 支 出 金	4,685	4,815	▲ 130	▲ 2.7	0.0	0.0
35 予 備 費	10,000	10,000	0	0.0	0.1	0.1
合 計	14,398,000	14,598,000	▲ 200,000	▲ 1.4	100.0	100.0

被保険者数 (見込み)

第1号被保険者数

58,363人

病院事業会計予算

市立病院の運営などを行うために設置されています。

担当課 経営管理課

1 業務の予定量

(単位：人・%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度増減比
入 院 (人/年間)	104,025	102,480	1,545	1.5
入 院 (人/日)	285	280	5	1.8
外 来 (人/年間)	177,390	182,400	▲ 5,010	▲ 2.7
外 来 (人/日)	730	760	▲ 30	▲ 3.9

2 収益的収支予定額

(単位：千円・%)

科 目	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度増減比
病 院 事 業 収 益	11,498,329	11,183,546	314,783	2.8
病 院 事 業 費 用	11,935,940	11,603,638	332,302	2.9
差 引	▲ 437,611	▲ 420,092	▲ 17,519	—

3 資本的収支予定額

(単位：千円・%)

科 目	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度増減比
資 本 的 収 入	622,956	642,553	▲ 19,597	▲ 3.0
資 本 的 支 出	1,017,515	1,204,044	▲ 186,529	▲ 15.5
差 引	▲ 394,559	▲ 561,491	166,932	—

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額394,559千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんし、なお、不足する額は運転資金で措置するものとする。

資本的支出の内訳

1 固定資産購入費	247,333千円
2 企業債償還金	674,070千円
3 他会計借入金償還金	36,598千円
4 長期貸付金	21,600千円
5 基金積立金	37,914千円

公共下水道事業会計予算

公共下水道使用料を主な財源とし、下水道の建設や維持管理を行うことを目的として設置されています。

担当課 下水道総務課 下水道施設課

1 業務の予定量 (単位：人・m³・%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度
				増減比
計 画 人 口	200,900	0	200,900	皆増
計 画 下 水 量 (m ³ / 年 間)	35,472,000	0	35,472,000	皆増
計 画 下 水 量 (m ³ / 日)	97,100	0	97,100	皆増

2 収益的収支予定額 (単位：千円・%)

科 目	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比
下 水 道 事 業 収 益	6,494,660	0	6,494,660	皆増
下 水 道 事 業 費 用	6,351,875	0	6,351,875	皆増
差 引	142,785	0	142,785	—

3 資本的収支予定額 (単位：千円・%)

科 目	令和2年度	令和元年度	比較増減	対前年度 増減比
資 本 的 収 入	2,024,156	0	2,024,156	皆増
資 本 的 支 出	3,392,375	0	3,392,375	皆増
差 引	▲ 1,368,219	0	▲ 1,368,219	—

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額1,368,219千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、引継金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんするものとする。

主要事業

(単位：千円)

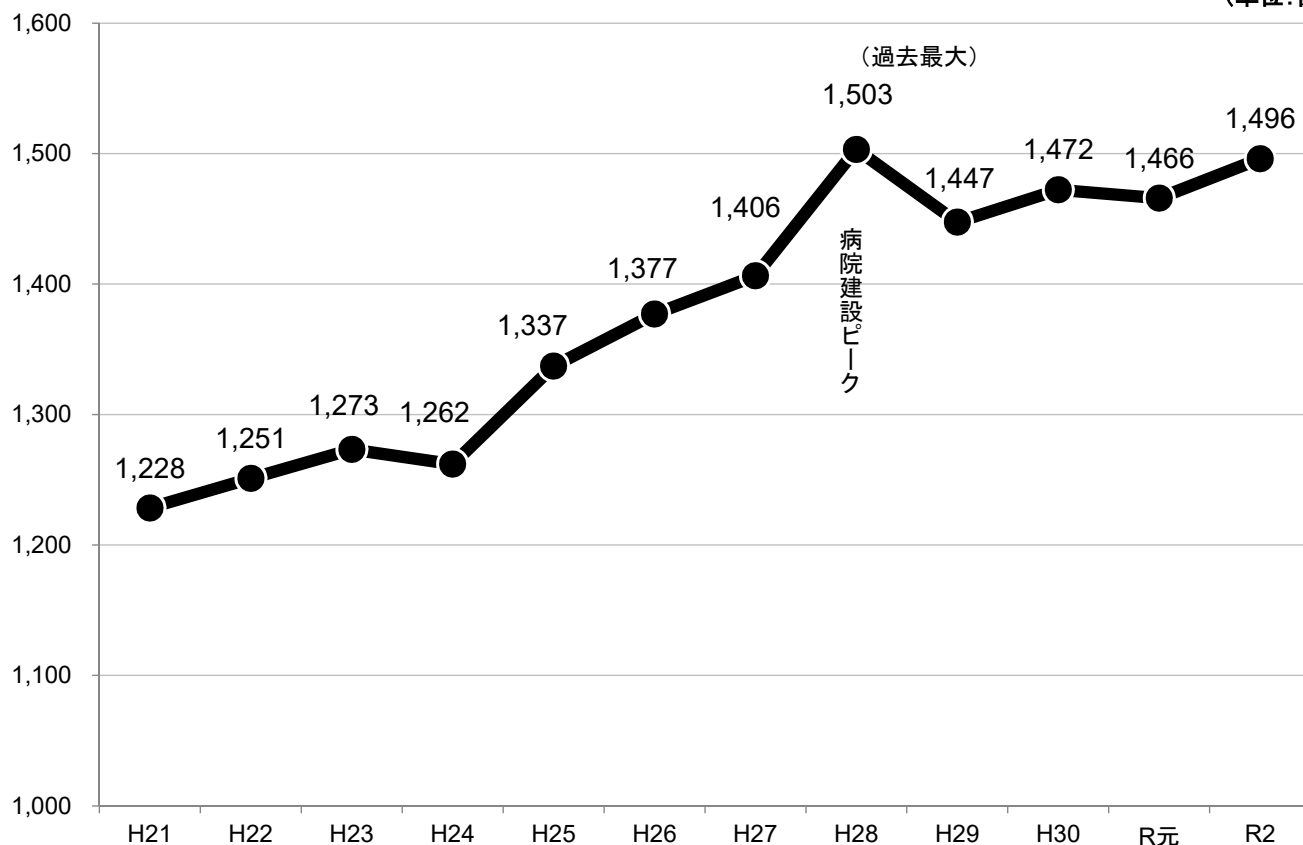
内 訳	予 算 額	課 等 名
公共下水道整備事業費	268,804	下水道施設課
公共下水道整備事業費(継続費)	30,000	
公共下水道厚木排水区浸水対策北貯留管整備事業費(継続費)	900,000	
下水道総合地震対策事業費	19,800	
公共下水道長寿命化改築事業費	152,072	
下水道総合地震対策ポンプ場耐震化事業費(継続費)	16,500	

※ 公共下水道事業は令和2年度から公営企業会計に移行しました。

資料編

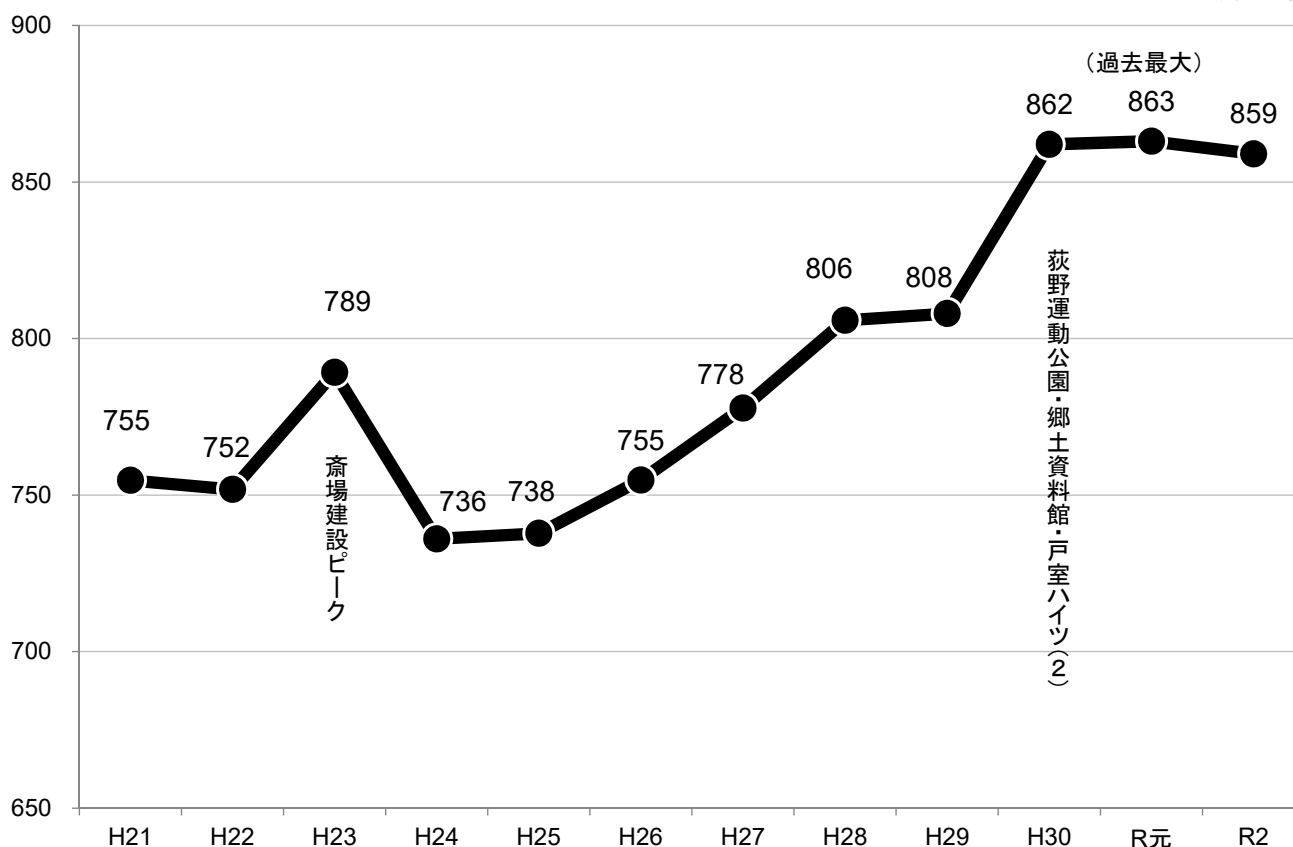
当初予算額の推移(全会計)

(単位:億円)

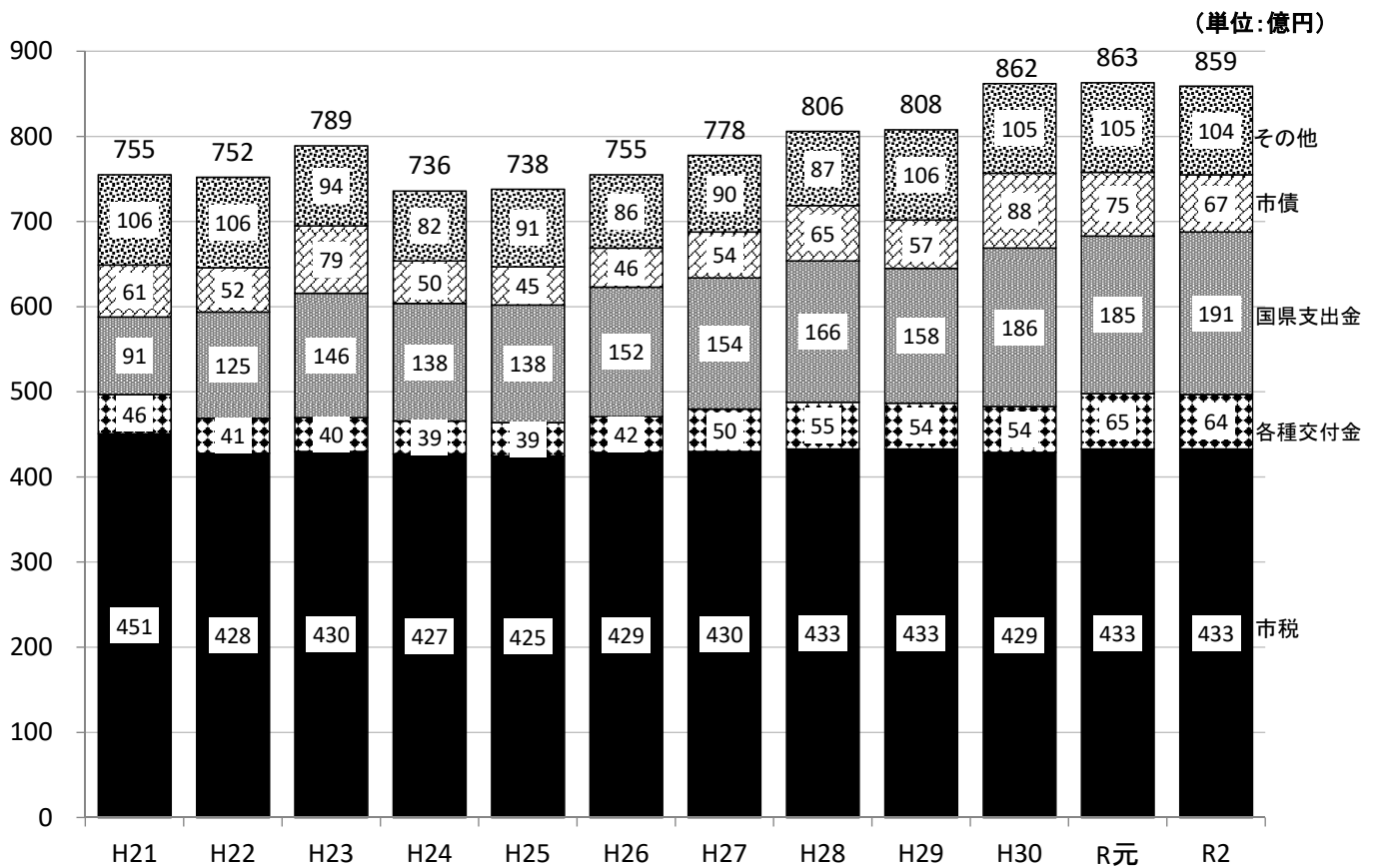


当初予算額の推移(一般会計)

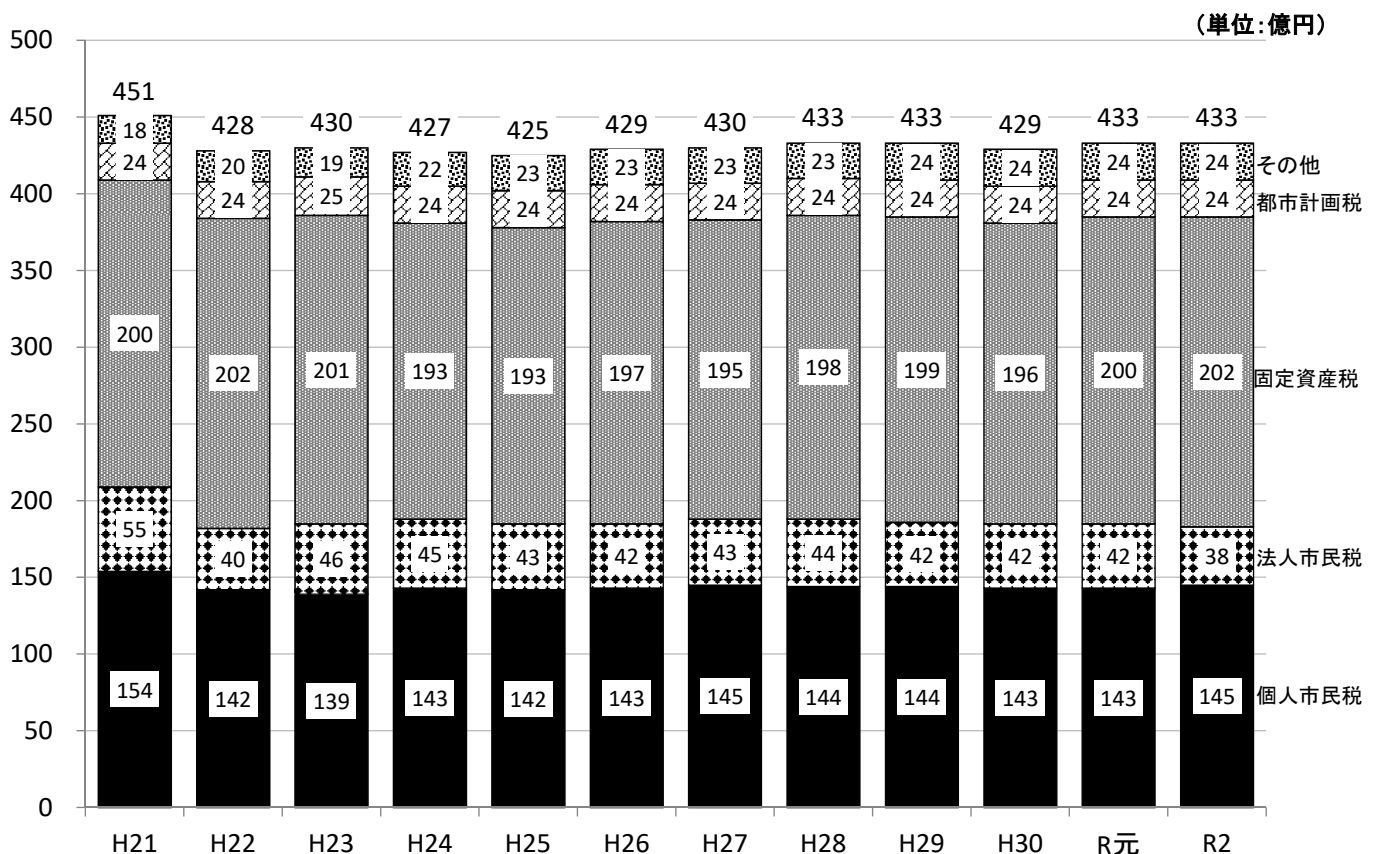
(単位:億円)



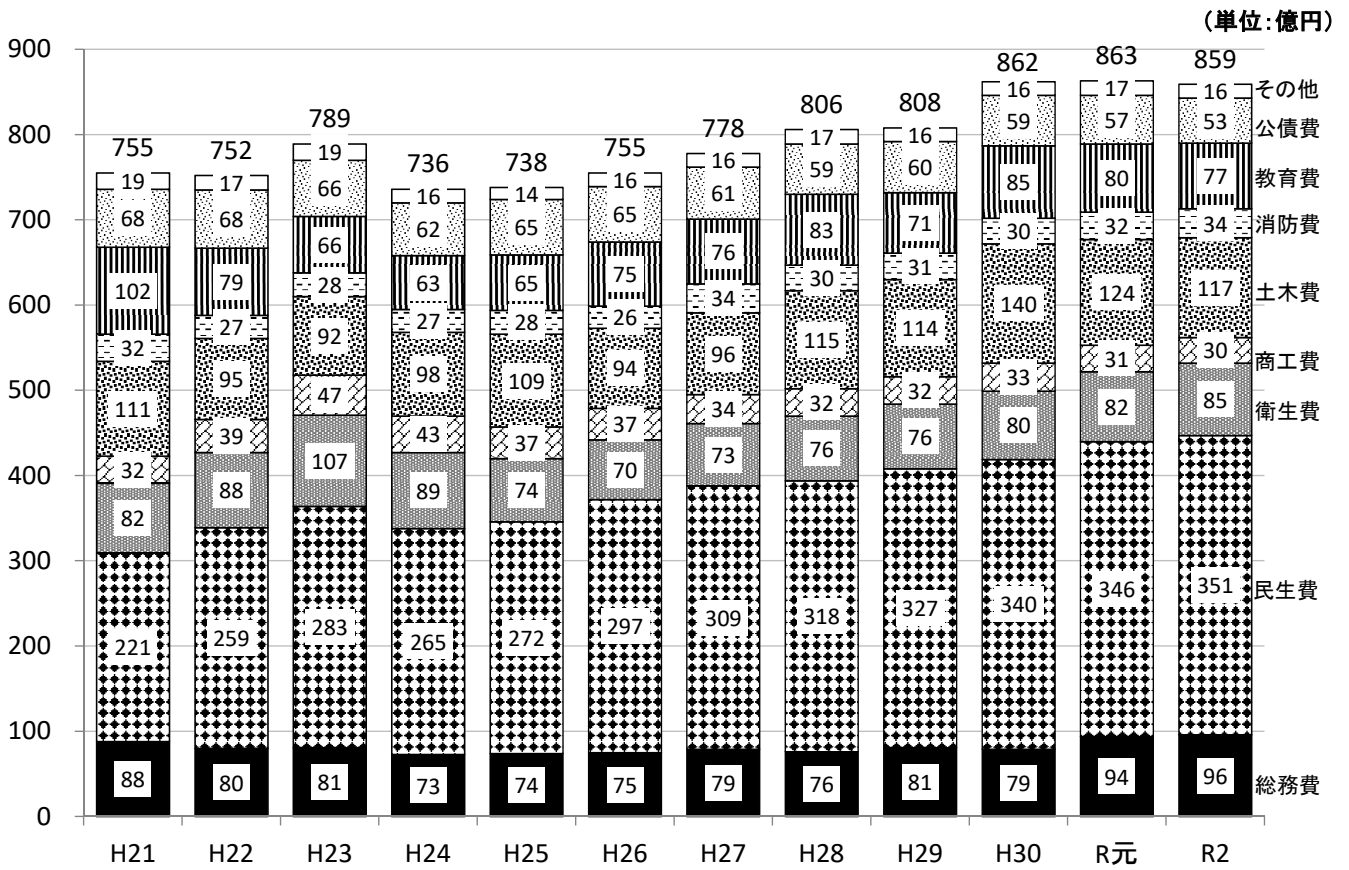
歳入内訳の推移



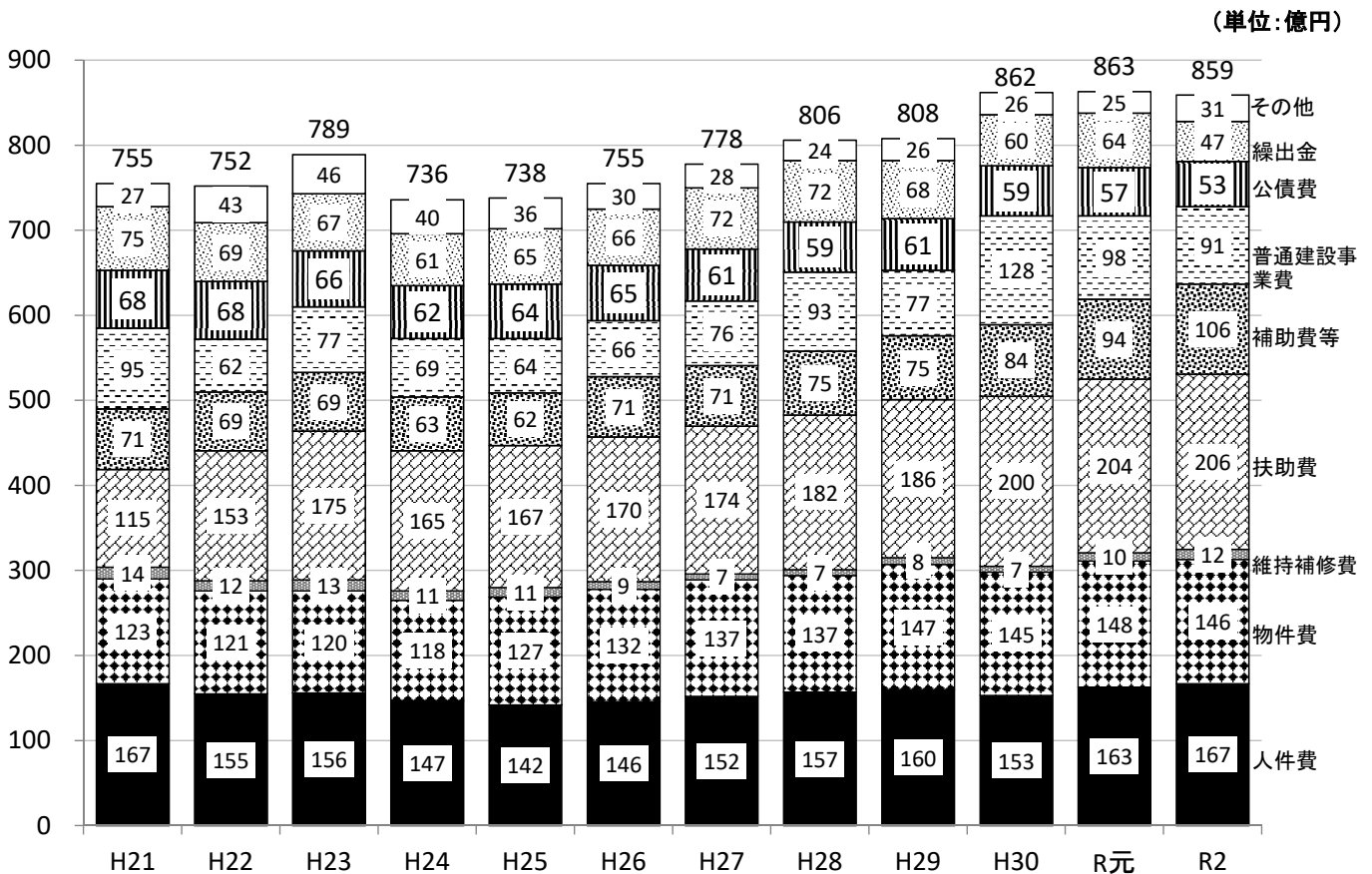
市税内訳の推移



歳出内訳(目的別)の推移



歳出内訳(性質別)の推移





「ふれあい」の大切さを共有し、市民自治のシンボルとするため、「市民ふれあい都市」を宣言しました。人と人とのつながりを深め、市民協働により、ふれあいあふれる厚木市をつくっていきましょう。